

入札説明書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工事名	米子駅北広場改良工事		
	工事場所	米子市弥生町地内	工期	契約日から 令和6年9月30日まで
契約条項を示す場所	担当課	米子市総務部契約検査課 都市整備課		
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現場説明会	なし			
開札の日時及び場所	日時 場所	令和6年3月12日 午前9時30分 本庁舎202会議室 開札		
契約保証に関する事項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前払金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部分払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 入札回数は、1回とする。 			
その他の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。 			
施工に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 工事設計図書 別紙のとおり 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。 			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格				¥33,213,400
最低制限価格	(直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費5.5/10)×1.1			

工 事 設 計 書

令和 5 年度	工事名	米子駅北広場改良工事				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和6年9月30日 まで					
工 事 場 所	米子市 弥生町 地内					
工 事 概 要	米子駅北広場改良工事					
	道路土工	一式	区画線工	一式		
	排水構造物工	一式	道路附属施設工	一式		
	構造物撤去工	一式	仮設工	一式		
	舗装工	一式				
	縁石工	一式				
	防護柵工	一式				
	標識工	一式				

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確かな施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和5年11月1日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____	
工程	① (他工事等との調整) ② (部分完成、着工保留) ③ (施工時間) ④ (余裕期間設定工事) ⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) ⑥ (週休2日モデル工事)	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____ (すること ・ しないこと)。 _____本工事の施工時間は、8:30~17:00及び21:00~6:00とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市「週休2日工事モデル工事」試行実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。
用地関係	① (用地・物件等未処理)	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② (支障物件) ③ (立木の置き場所)	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査 ・調査済み]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数_____日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計_____ 昼間20 夜間22 名（交代要員[有→無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水濁水	① (濁水処理)	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土 (処理)】</p> <p>① (他工事等流用) ー</p> <p>② (建設技術センター) ー</p> <p>③ (民間残土受入地)</p> <p>④ (土質改良プラント) ー</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。なお、処理費として、1 m³ 当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は 米子 市・町・村 _____ 尾高 地内の (有)小倉興産 _____ に運搬 (片道運搬距離 11.2 km) するものとする。なお、処理費として、1 m³ 当たり 1,700 円を 事業者 _____ に支払うこと。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。なお、処理費として1m³ 当り _____ 円を _____ に支払うこと。</p>
建設副産物の処理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材 (処理)】</p> <p>⑤ (分別解体等)</p> <p>⑥ (他工事等流用) ー</p> <p>⑦ (再資源化施設への搬出)</p> <p>(施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)</p> <p>(受入れ条件)</p> <p>⑧ (木材市場等へ売却) ー</p> <p>⑨ (最終処理等) ー</p> <p>⑩ (産業廃棄物の処理に係る税) ー</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1 m³ 当り 9,333 (無筋) 19,370 (有筋) 円</p> <p>アスファルト塊 1 m² 当り 1,728 円</p> <p>建設発生木材 1 m³ 当り _____ 円</p> <p>[Co 雑割材・ _____] は、 _____ 市・町・村 _____ 地内 _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 米子 市・町・村 夜見町 地内の (有)大成商事 (運搬距離 8.6 km)、費用 1t 当り 1,200 円</p> <p>アスファルト塊 米子 市・町・村 和田町 地内の カネックス (株) (運搬距離 12.6 km)、費用 1t 当り 1,300 円</p> <p>建設発生木材 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1t 当り _____ 円</p> <p>その他 () _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1kg 当り _____ 円</p> <p>8時～17時 (平日)</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm 以下、長さ _____ m 以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生のある物質 (廃油等) を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、 _____ 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、その費用として1t 当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____ 円見込んでいる。</p>

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C 〇 雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン [規格： RC-40] は、使用箇所：_____ 基礎材 _____ に使用する。 ・再生コンクリート砂 [規格：RS-] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [規格：] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名：] [規格：] は、使用箇所：_____ に使用する。</p>
工事用道路	<p>① (農地の一時転用について)</p> <p>② (農地の賃貸借)</p>	<p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p>【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】</p> <p>受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。</p> <p>ア _____ の用途に使用するため、_____ 市・町・村 _____ 番地を賃貸借すること。</p> <p>イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。</p> <p>ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。</p> <p>エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。</p> <p>オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
仮設備		

現場説明書

特記事項4

その他	<p>① (労災補償に必要な保険の付保)</p> <p>② (現場環境改善)</p>	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。</p> <p>本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する→しない〕。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)</td> <td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td> </tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
計上費目	実施内容													
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減													
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等													
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策													
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献													
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）													
	<p>③ (経費対象外)</p>	<p>防護柵撤去に伴うスクラップ費用については、諸経費の対象としない。</p>												

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

位置図 S=1:5000



建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()			
工事の種類		<input type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(駅北広場改良工事)			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材			
工作物に 関する調査 の結果	工作物の状況	築年数____年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 <input type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> その他(米子駅、バスターミナル) 敷地境界との最短距離 約__0__m その他()			
工作物に 関する調査 の結果及 び工事着 手前に実 施する措 置の 内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約_30.0_m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解 体・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他法令関係 (解体・維持・ 修繕工事の み)	石綿 (大気汚染防止 法・安全衛生法石 綿則)	<input type="checkbox"/> 有 特定建設資材への付着(<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	その他				
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工程	作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	②土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	③基礎	基礎工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他 (構造物撤去工)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃 棄 物 発 生 見 込 量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み (全工事)並びに特定建設資材が使用される工 作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特 定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の 部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込ま れる部分(注)
			<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	6トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
			<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	11トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
			<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他					
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

設計数量総括表

高速バスのりば

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
道路改良							
	道路土工						
		残土処理工					
			残土処理	土砂	m3	0.3	
	排水構造物工						
		管渠工					
			塩ビ管	φ300	m	3	
		集水柵工					
			街渠柵	B300-L800-H600	箇所	1	
	構造物撤去工						
		作業土工			式	1	
		防護柵撤去工					
			横断防止柵撤去	H800	m	7	
		排水構造物撤去工					
			塩ビ管撤去	φ300	m	4	
			円形水路	φ300 撤去・再設置	m	0.8	
		構造物取壊し工					
			コンクリート 構造物取壊し	無筋	m3	2	
			〃	鉄筋	m3	0.3	
			舗装版破碎	アスファルト, t=10cm	m2	46	
			舗装版切断	アスファルト, t=10cm	m	34	
			〃	コンクリート, t=6cm	m	42	
			平板ブロック	t=6cm	m2	11	
			〃	撤去・再設置	m2	5	
			視覚障害者 誘導ブロック	撤去・再設置	m2	0.2	
			配線配管撤去	配管: FEPφ40 配線: CV3.5-2G	m	21	
		運搬処理工					
			殻運搬処理	コンクリート殻 無筋	m3	2 (5t)	
			〃	コンクリート殻 鉄筋	m3	0.3 (0.8t)	
			〃	アスファルト殻	m3	5 (11t)	
			〃	スクラップ	t	0.2	
	仮設工						
		交通管理工			式	1	

設計数量総括表

高速バスのりば

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	舗装						
	舗装工						
		アスファルト舗装工					
			表層	再生密粒度アスコン改質Ⅱ型 t=5cm	m2	6	本復旧
			基層	再生粗粒度アスコン改質Ⅰ型 t=5cm	m2	6	〃
			表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2	9	仮復旧
			基層	再生粗粒度アスコン t=5cm	m2	9	〃
		ブロック舗装工					
			フィルター層	砂 t=5cm	m2	33	
			路盤	クラッシャーラン C-30 t=10cm	m2	33	
			透水シート		m2	33	
			敷砂	t=3cm	m2	33	
			透水ブロック舗装	200×200×60	m2	33	
		特殊ブロック舗装工	透水性視覚障害者 誘導ブロック	線状	m2	4	
			〃	点状	m2	0.8	
			視覚障害者 誘導ブロック	300×300×60 再設置	m2	0.2	
		平石張工					
			平石張	復旧	m2	5	
	縁石工						
		縁石工					
			3号歩車道 境界ブロック	マウンドアップ用	m	32	
	防護柵工						
		防止柵工					
			2号 横断防止柵	H800	m	17	
	標識工						
		小型標識工					
			施設案内サイン	W594-H2100 両面	基	1	
	区画線工						
		区画線工					
			溶融式区画線	ゼブラ 白色 W=15cm	m	3	
	道路付属施設工						
		照明工					
			照明柱基礎	基礎掘削及びスパイラル ダクト建込口500×2100	基	1	
			照明柱設置	既設撤去及び再利用	基	1	
			配線配管工	配管：FEPφ40 配線：CV3.5-2C	m	33	

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書 当初 05-*****-51107-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-06.02.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数	04 道路改良 02 率計上する(市街地) 11 市街地(DID補正) 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 02 算出しない 01 週休二日補正なし				

本工事費 内訳書

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
道路改良						Y1E01 (レベル1)
道路土工			一式			Y1E0101 (レベル2)
残土処理工			一式			Y1E010110 (レベル3)
土砂等運搬			一式			Y1E01011002 (レベル4)
			m3			
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離12.0km以下(9.0km超)	0.3	m3			SPK23040002 00 A=2, B=5, C=1, D=2, F=44 単第0 -0001 表 060210
残土等処分						Y1E01011003 (レベル4)
			m3			
投棄料			一式			#0041 C=投棄料
	建設残土処分料 地山	0.3	m3			TTV0060 00 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
排水構造物工									Y1E0109 (レ ^レ Ⅱ2)	
管渠工				一式					Y1E010904 (レ ^レ Ⅲ3) A=時間外及び深夜作業	
暗渠排水管				一式					Y1E01090403 (レ ^レ Ⅳ4)	
暗渠排水管 据付 直管 200 ~ 400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径300mm				m					SPK23040092 00 A=1, B=1, C=2, D=55, G=1, I=1	
集水枥・マンホール工	3			m					単第0 -0002 表	060210
現場打ち街渠枥				一式					Y1E010905 (レ ^レ Ⅲ3) A=時間外及び深夜作業	
現場打ち集水枥・街渠枥(本体) 18-8-40BB 0.20m3以上0.22m3以下				箇所					Y1E01090501 (レ ^レ Ⅳ4)	
構造物撤去工				一式					SPK23040105 00 A=3, C=1, D=2, E=1, F=1	
防護柵撤去工	1			箇所					単第0 -0003 表	060210
				一式					Y1E0112 (レ ^レ Ⅱ2)	
				一式					Y1E011201 (レ ^レ Ⅲ3)	

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵(横断・転落防止柵)撤去					Y1E01120103 (L ⁴ Ⅱ4)
		m			
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	7	m			SS000153 00 A=3,B=1,C=1,D=1,E=4 単第0 -0004 表 060210
構造物取壊し工					Y1E011206 (L ⁴ Ⅱ3)
		一式			
コンクリート構造物取壊し					Y1E01120601 (L ⁴ Ⅱ4)
		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 A=2,B=1,C=1,D=2 単第0 -0005 表 060210
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	0.3	m3			SDT00033 00 A=2,B=1,C=1,D=2 単第0 -0006 表 060210
舗装版切断					Y1E01120602 (L ⁴ Ⅱ4)
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	34	m			SPK23040306 00 A=1,B=1,E=1 単第0 -0007 表 060210
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	42	m			SPK23040306 00 A=2,C=1,E=1 単第0 -0008 表 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎					Y1E01120603 (レベル4) A=時間外及び深夜作業
		m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK23040018 00 A=1
	46	m2			単第0 -0009 表 060210
排水構造物撤去工					Y1E011208 (レベル3) A=時間外及び深夜作業
		一式			
暗渠排水管撤去					Y1E01120805 (レベル4)
		m			
暗渠排水管 撤去 直管 200～400mm					SPK23040092 00 A=2, B=1, C=2, I=1
	4	m			単第0 -0010 表 060210
管(函)渠型側溝撤去					Y1E01120806 (レベル4)
		m			
管(函)渠型側溝 据付・撤去 200mm以上300mm以下 円形側溝(各種) 基礎碎石有り					SPK23040094 00 A=3, B=1, C=4, D=100000, E=1, F=1
	0.8	m			単第0 -0011 表 060210
蓋版撤去					Y1E01120813 (レベル4)
		枚			
再利用撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下					SDT00019 00 A=2, B=2, C=6, D=1, F=1
	1	枚			単第0 -0012 表 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路付属施設撤去工					Y1E011211 (レベル3)
		一式			
照明配管配線撤去工					Y4999 (レベル4)
配線配管撤去工					V7001 00
	21	m			単第0 -0013 表 060210
作業土工 配線配管撤去					V7003 00
	1	一式			単第0 -0014 表 060210
ブロック舗装撤去工					Y1E011212 (レベル3) A=時間外及び深夜作業
		一式			
特殊ブロック撤去					Y1E01121202 (レベル4)
		m2			
特殊ブロック舗装 撤去					SPK23040291 00 A=2
	0.2	m2			単第0 -0017 表 060210
平石張撤去 撤去再利用					Y4999 (レベル4)
平石張撤去					V4002 00
	16	m ²			単第0 -0018 表 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬処理工					Y1E011216 (レ ^ハ ル3)
		一式			
殻運搬					Y1E01121601 (レ ^ハ ル4)
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	2	m3			SPK23040152 00 A=1, B=1, C=2, D=44, E=1 単第0 -0019 表 060210
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	0.3	m3			SPK23040152 00 A=2, B=1, C=2, D=44, E=1 単第0 -0020 表 060210
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	5	m3			SPK23040152 00 A=3, B=3, C=2, D=57, E=1 単第0 -0021 表 060210
殻処分					Y1E01121602 (レ ^ハ ル4)
		m3			
スクラップ 鉄くず ヘビー H1	0.2	t			TTU0052 00 060210 8
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
コンクリート殻 無筋	5	t			TTV0440 00 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート殻 有筋					TTV0443 00
	0.8	t			060210
アスファルト殻					TTV0441 00
	11	t			060210
現場発生品運搬					Y1E01121603 (レベル4)
		t			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超) スクラップ					SPK23040410 00 A=1, B=2, C=9
	0.2	t			単第0 -0022 表 060210
仮設工					Y1E0115 (レベル2)
		一式			
交通管理工					Y1E011521 (レベル3)
		一式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 (レベル4)
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	2	人			060210 1
交通誘導警備員					Y1E01152101 (レベル4) A=時間外及び深夜作業
		人			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B					R0369 00
	5	人			060210 1
舗装					Y1E02 (レ [^] Ⅱ1)
		一式			
舗装工					Y1E0204 (レ [^] Ⅱ2)
		一式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 (レ [^] Ⅱ3)
		一式			
基層(車道・路肩部)					Y1E02040405 (レ [^] Ⅱ4)
		m2			
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 5 0 mm 仮復旧	9	m2			SPK23040239 00 A=1, B=50, C=8, E=2, G=1, H=2, I=1 単第0 -0023 表 060210
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 5 0 mm 本復旧	6	m2			SPK23040239 00 A=1, B=50, C=25, D=16500, E=2, G=1, H=2, I=1 単第0 -0024 表 060210
表層(車道・路肩部)					Y1E02040409 (レ [^] Ⅱ4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 5 0 mm 仮復旧	9	m2			SPK23040241 00 A=1, B=50, C=6, E=1, G=1, H=2, I=1 単第0 -0025 表 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 5 0 mm 本復旧	6	m2			SPK23040241 00 A=1, B=50, C=25, D=16800, E=1, G=1, H=2, I=1 単第0 -0026 表 060210
ブロック舗装工		一式			Y1E020416 (レ^ル3)
下層路盤(歩道部)		m2			Y1E02041602 (レ^ル4)
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工 C-30	33	m2			SPK23040233 00 A=100, B=1, D=1 単第0 -0027 表 060210
フィルター層		一式			Y4999 (レ^ル4)
フィルター層 平均厚さ40mm以上60mm未満 再生砂	33	m2			SPK23040248 00 A=1, B=1 単第0 -0028 表 060210
透水ブロック舗装		一式			Y4999 (レ^ル4)
透水ブロック舗装 透水ブロック	33	m ²			V4000 00 単第0 -0029 表 060210
特殊ブロック舗装		m2			Y1E02041606 (レ^ル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊ブロック舗装 設置 ブロック規格 30cm×30cm(各種) 線状	4	m2			SPK23040291 00 A=1, B=3, C=891 単第0 -0030 表 060210
特殊ブロック舗装 設置 ブロック規格 30cm×30cm(各種) 点状	0.8	m2			SPK23040291 00 A=1, B=3, C=891 単第0 -0030 表 060210
特殊ブロック舗装 再利用設置	0.2	m2			SPK23040291 00 A=3 単第0 -0031 表 060210
平石張		m2			Y1E02041607 (レ^\ Ⅱ4)
平石張 舗装・床張り 方形石 再利用	5	m2			SPK23040067 00 A=1, B=2 単第0 -0032 表 060210
縁石工		一式			Y1E0206 (レ^\ Ⅱ2)
縁石工		一式			Y1E020603 (レ^\ Ⅱ3)
歩車道境界ブロック		m			Y1E02060301 (レ^\ Ⅱ4) A=時間外及び深夜作業
歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600) 片斜片面R 設置 RC-40	32	m			SPK23040287 00 A=1, B=2, E=1, F=4 単第0 -0033 表 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵工						Y1E0208 (レ^\ Ⅱ2)
			一式			
防止柵工						Y1E020803 (レ^\ Ⅲ3)
			一式			
転落(横断)防止柵						Y1E02080305 (レ^\ Ⅳ4)
			m			
2号横断防止柵 H800 支柱間隔2.0m						V5000 00
	17		m			単第0 -0034 表 060210
標識工						Y1E0209 (レ^\ Ⅱ2)
			一式			
小型標識工						Y1E020901 (レ^\ Ⅲ3)
			一式			
案内サイン設置						Y4999 (レ^\ Ⅳ4)
	1		基			明第0001 表
区画線工						Y1E0210 (レ^\ Ⅱ2)
			一式			
区画線工						Y1E021001 (レ^\ Ⅲ3)
			一式			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶融式区画線					Y1E02100101 (レ^\ Ⅱ4)
		m			
区画線設置(溶融式) ゼブラ_15cm					SDT00001 00 A=1, B=1, C=9, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=1
	3	m			単第0 -0039 表 060210
道路付属施設工					Y1E0212 (レ^\ Ⅱ2)
		一式			
照明工					Y1E021204 (レ^\ Ⅱ3)
		一式			
照明柱基礎					Y1E02120401 (レ^\ Ⅱ4) A=時間外及び深夜作業
		基			
道路照明支柱基礎					V1001 00
	1	基			単第0 -0040 表 060210
照明柱					Y1E02120402 (レ^\ Ⅱ4) A=時間外及び深夜作業
		基			
道路照明灯支柱撤去					V1005 00
	1	基			単第0 -0045 表 060210
道路照明灯支柱設置					V1003 00
	1	基			単第0 -0046 表 060210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路照明支柱再塗装					V1007 00
	1	基			単第0 -0047 表 060210
配線配管工					V7000 00
	33	m			単第0 -0048 表 060210
作業土工 配線配管設置					V7002 00
	1	一式			単第0 -0049 表 060210
照明器具取付					Y4999 (レベル4) A=時間外及び深夜作業
道路照明器具取付					V1004 00
	2	基			単第0 -0052 表 060210
シェルター施設工					Y3999 (レベル3)
設置工					Y4999 (レベル4)
高速バスシェルター					V2000 00
	1	一式			単第0 -0054 表 060210
仮設工					Y1E0215 (レベル2)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通管理工						Y1E021521 (レベル3)
			一式			
交通誘導警備員						Y1E02152101 (レベル4)
			人			
交通誘導警備員B						R0369 00
	18		人			060210 1
交通誘導警備員						Y1E02152101 (レベル4) A=時間外及び深夜作業
			人			
交通誘導警備員 B						R0369 00
	17		人			060210 1
** 直接工事費 **						
現場環境改善費						Z0012
共通仮設費						
** 共通仮設費計 **						

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 純工事費 **						
現場管理費						
** 工事原価 **						
一般管理費率 分						
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格 **						
** 消費税相 当額 **						
** 工事費計 **						

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
案内サイン設置 9番のりば					V6000 00
	1	基			単第0 -0038 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離12.0km以下(9.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92% 材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=44 距離12.0km以下(9.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

単第0 -0002 表

暗渠排水管

据付 直管 200 ~ 400mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK23040092

硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径300mm

13.99%

材料構成比: 86.01%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	10.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
硬質ポリ塩化ビニル管 VP300	86.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0398 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=55 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径300mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-40BB

SPK23040105

単第0 -0003 表

0.20m3以上0.22m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.10% 労務構成比: 90.54%

材料構成比: 9.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.10%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	36.47%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	8.94%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

単第0 -0003 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

18-8-40BB

0.20m3以上0.22m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.10%

労務構成比: 90.54%

材料構成比: 9.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=3 D=2 F=1 18-8-40BB 人力打設 -			C=1 E=1 0.20m3以上0.22m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

施工単価表

単第0 -0004 表

横断・転落防止柵 防護柵撤去
 コンクリート建込

SS000153
 ビーム式・パネル式

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵撤去 コンクリート建込用 ビーム式・パネル式	1.000	m			TSA46
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 コンクリート建込 C=1 - E=4 支柱間隔_2m			B=1 ビーム式・パネル式 D=1 -		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

SDT00031

単第0 -0005 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約受ける	1.000	m3			TDT001587
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 夜間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=2 時間的制約を受ける		

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

SDT00033

単第0 -0006 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約受ける	1.000	m3			TDT001599
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 夜間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=2 時間的制約を受ける		

施工単価表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK23040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0007 表

1

m 当り

機械構成比: 6.05% 労務構成比: 55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK23040306

単第0 -0007 表

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05% 労務構成比: 55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1 アスファルト舗装版 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

単第0 -0008 表

舗装版切断

SPK23040306

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

機械構成比： 4.91%

労務構成比：

45.05%

材料構成比： 50.04%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	3.32%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	47.42%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	1.77%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断
 コンクリート舗装版

SPK23040306

単第0 -0008 表

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 4.91% 労務構成比： 45.05%

材料構成比： 50.04%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 E=1 コンクリート舗装版 -(全ての費用)			C=1 コンクリート舗装版厚15cm以下		

施工単価表

機械構成比: 21.98% 労務構成比: 69.33% 材料構成比: 8.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
特殊運転手	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

SPK23040092

単第0 -0010 表

暗渠排水管

撤去 直管 200 ~ 400mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	71.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	28.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 撤去 C=2 200 ~ 400mm			B=1 直管 I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0 -0011 表

管(函)渠型側溝

SPK23040094

据付・撤去 200mm以上300mm以下

円形側溝(各種) 基礎碎石有り

機械構成比: 2.42% 労務構成比: 26.46%

材料構成比: 71.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.28m3(平積0.2m3) 吊能力1.7t	1.90%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.86%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	5.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
円形水路 300 撤去再利用	69.84%		円形側溝 縦断用 内径250mm T-25		F0000100000 TTPT00375
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

管(函)渠型側溝

SPK23040094

単第0 -0011 表

据付・撤去 200mm以上300mm以下

円形側溝(各種) 基礎碎石有り

1

m 当り

機械構成比: 2.42%

労務構成比: 26.46%

材料構成比: 71.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 据付・撤去 C=4 円形側溝(各種) E=1 基礎碎石有り			B=1 200mm以上300mm以下 D=100000 【F】円形側溝(m) F=1 -(全ての費用)		

施工単価表

再利用撤去

SDT00019

単第0 -0012 表

蓋版 コンクリート・鋼製 40kg/枚以下

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
夜間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000829
1枚当り		枚			+00
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=2 夜間施工 C=6 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 F=1 -			B=2 蓋版 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
電工	1.9	人			R0090
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0 -0014 表

V7003

作業土工
配線配管撤去

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	4.2	m 3			SPK23040015 単第0-0015 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	4.2	m3			SPK23040020 単第0-0016 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0 -0015 表

SPK23040015

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

単第0 -0016 表

埋戻し

SPK23040020

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

特殊ブロック舗装
撤去

SPK23040291

単第0 -0017 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	26.36%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	14.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 撤去					

施工単価表

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
平石張撤去 撤去再利用	1	m ²			F3042
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0 -0019 表

殻運搬

SPK23040152

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

単第0 -0020 表

殻運搬

SPK23040152

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40%

材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

単第0 -0021 表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比： 45.57% 労務構成比：

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

材料構成比： 16.92% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0022 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)

スクラップ

1

t 当り

機械構成比: 14.21% 労務構成比: 82.66%

材料構成比: 3.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=9 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

基層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 48.89%

SPK23040239

1層当り平均仕上厚 50mm

材料構成比: 50.59%

仮復旧

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0023 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.29%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粗粒度アスコン (20)	45.26%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.04%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

基層(車道・路肩部)

SPK23040239

単第0 -0023 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

仮復旧

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 50.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=2 夜間割増有		

施工単価表

基層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 48.89%

SPK23040239

1層当り平均仕上厚 50mm

材料構成比: 50.59%

本復旧

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0024 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.29%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粗粒度アスコン(20)改質型 県単 p54	45.26%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F0000016500 TTPT00281
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.04%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

基層(車道・路肩部)

SPK23040239

単第0 -0024 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

本復旧

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 50.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=25 E=2 H=2	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) As混合物(各種)(2.30以上2.40t/m3未満) PK-3 夜間割増有		B=50 D=16500 G=1 I=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 【F】As混合物(t) - -(全ての費用)	

施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 47.17%

SPK23040241

1層当り平均仕上厚 50mm

材料構成比: 52.33%

仮復旧

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0025 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.28%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	50.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	1.65%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0025 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

仮復旧

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 47.17%

材料構成比: 52.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.20%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=1 H=2	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-4 夜間割増有	

施工単価表

単第0 -0026 表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

本復旧

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 47.17%

材料構成比: 52.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.28%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン(20)改質型 県単 p54	50.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F0000016800 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	1.65%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 47.17%

SPK23040241

1層当り平均仕上厚 50mm

材料構成比: 52.33%

本復旧

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0026 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.20%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=25 E=1 H=2	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 材料各種(2.30以上2.40t/m3未満) PK-4 夜間割増有		B=50 D=16800 G=1 I=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 【F】As混合物(t) -(全ての費用)	

施工単価表

単第0 -0027 表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040233

C-30

機械構成比: 5.91%

労務構成比: 71.41%

材料構成比: 22.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
クラッシャーラン C-30	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0016 TTPT00352
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK23040233

単第0 -0027 表

全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工

C-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.91%

労務構成比: 71.41%

材料構成比: 22.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 C-30		

施工単価表

単第0 -0028 表

フィルター層
平均厚さ40mm以上60mm未満
機械構成比： 5.10%

SPK23040248

再生砂

労務構成比：

81.92%

材料構成比：

12.98%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3)	3.15%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	1.81%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	24.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	22.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砂	10.41%		再生砂		TTPC00011 TTPT00011

施工単価表

単第0 -0028 表

フィルター層
平均厚さ40mm以上60mm未満
機械構成比： 5.10%

SPK23040248

再生砂

労務構成比：

81.92%

材料構成比：

12.98%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 平均厚さ40mm以上60mm未満			B=1 再生砂		

施工単価表

透水ブロック舗装
透水ブロック

V4000

単第0 -0029 表

100 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
透水ブロック 200×200×60	100	m ²			F0000001000
目地砂 粗め	0.14	m ³			F0000001001
サンドクッション 厚さ30 c m	3.9	m ³			F0000001002
透水シート 60g/m ² 以上	100	m ²			F0000001003
土木一般世話役	1	人			RTPC00009
ブロック工	3.6	人			RTPC00005
普通作業員	6.2	人			RTPC00002
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

特殊ブロック舗装
設置

SPK23040291

単第0 -0030 表

ブロック規格 30cm×30cm(各種)

線状

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 25.03%

材料構成比: 74.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	6.60%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	3.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
誘導ブロック 透水 300×300×60	74.97%		特殊ブロック 洗出平板 30cm×30cm×6cm		F000000891 TTPT00388
積算単価			積算単価		EP001
A=1 設置 C=891 【F】ブロック(枚)			B=3 ブロック規格 30cm×30cm(各種)		

施工単価表

SPK23040291

単第0 -0031 表

特殊ブロック舗装

再利用設置

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	26.36%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	14.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 再利用設置					

施工単価表

SPK23040067

単第0 -0032 表

平石張
 舗装・床張り
 機械構成比： 0.00%

方形石
 労務構成比： 100.00%

材料構成比： 0.00%

再利用
 市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
石工	35.94%		石工		RTPC00017 RTPT00017
普通作業員	33.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 舗装・床張り			B=2 方形石		

施工単価表

単第0 -0033 表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

B種(180/205×250×600) 片斜片面R

設置 RC-40

機械構成比: 2.83% 労務構成比: 58.57%

材料構成比: 38.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t	2.35%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.48%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	22.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	21.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	1.17%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界ブロック 片面 B 180/205×250×600 鳥取県認定グリーン商品	36.38%		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)		TTPC00102 TTPT00102
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0 -0033 表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

B種(180/205×250×600) 片斜片面R

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 2.83%

労務構成比:

58.57%

材料構成比:

38.60%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-40	1.03%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40			B=2 B種(180/205×250×600) 片斜片面R F=4 生コンクリート無し		

施工単価表

2号横断防止柵
H800

V5000
支柱間隔2.0m

単第0 -0034 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
横断防止柵 H800 支柱間隔2.0m	10	m			F0000002000
普通作業員	2	人			RTPC00002
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.18	m3			SPK23040154 単第0-0035 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.4	m2			SPK23040156 単第0-0036 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.8	m2			SPK23040034 単第0-0037 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0 -0035 表

コンクリート

SPK23040154

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 44.86%

材料構成比: 55.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

SPK23040156

単第0 -0036 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

基礎碎石
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下
 機械構成比： 5.88%

RC-40
 労務構成比： 76.10%

SPK23040034

材料構成比： 18.02%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0037 表

標準単価：

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎碎石
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

SPK23040034

単第0 -0037 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.88% 労務構成比: 76.10% 材料構成比: 18.02% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 D=1 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

案内サイン設置
9番のりば

V6000

施工単価表

単第0 -0038 表

頁0-0067

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1	人			RTPC00002
案内サイン 9番のりば	1	基			F0000523000
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.66	m2			SPK23040034 単第0-0037 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.3	m3			SPK23040154 単第0-0035 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.8	m2			SPK23040156 単第0-0036 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

区画線設置(溶融式)
ゼブラ 15cm

SDT00001

単第0 -0039 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 ゼブラ_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000121
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	54.600	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=9 ゼブラ_15cm E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=2 豪雪地域の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)
 ゼブラ 15cm

SDT00001

施工単価表

単第0 -0039 表

頁0-0069

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.412	m3			SPK23040154 単第0-0041 表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.196	m2			SPK23040034 単第0-0042 表
スパイラルダクト 500×t0.6	2.1	m			T1111 建設物価 p735
枠組アンカーボルト 4-M24×500	1	個			T1112 県単 p73
接地設置工	1	極			V1002 単第0-0043 表
基礎掘削及びスパイラルダクト立込 500 2m以下	1	基			V2006 単第0-0044 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

単第0 -0041 表

SPK23040154

コンクリート

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

単第0 -0042 表

基礎碎石
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下
 機械構成比： 5.88%

RC-40

SPK23040034

労務構成比： 76.10%

材料構成比： 18.02%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎碎石
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

SPK23040034

単第0 -0042 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.88% 労務構成比: 76.10% 材料構成比: 18.02% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 D=1 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
電工	0.25	人			R0090
普通作業員	0.35	人			RTPC00002
接地棒 連結式 10×1500	1	本			T2008 建設物価 p 646
接地棒用リード端子 連結式 10用 8 × 500	1	本			T2009 建設物価 p 646
*** 単位当たり ***	1	極			

基礎掘削及びスパイラルダクト立込
500 2m以下

V2006

施工単価表

単第0 -0044 表

頁0-0075

10 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラック式アースオーガ 建柱車(3~4tシャシ架装) オーガ径 450mm吊能力2.0t	7	時間			M1050345
普通作業員	0.9	人			RTPC00002
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
電工	2.5	人			R0090
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.85	日			KTPC00024
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
電工	5.0	人			R0090
普通作業員	4.0	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.7	日			KTPC00024
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備 考
既設照明柱再利用 溶融亜鉛メッキ、再塗装 フェールセーフ取付、ベース取付加工	1	基			W0001 見積
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
電工	3.8	人			R0090
FEP 40	100	m			F0000007001 建設物価 p574
CV3.5-2C	100	m			F0000007002 建設物価 p541
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0 -0049 表

V7002

作業土工
配線配管設置

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	2.3	m ³			SPK23040015 単第0-0050 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	2.3	m ³			SPK23040020 単第0-0051 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

SPK23040015

単第0 -0050 表

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

単第0 -0051 表

埋戻し

SPK23040020

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
電工	4.1	人			R0090
普通作業員	2.1	人			RTPC00002
機-16_高所作業車運転 作業床高 12m	1.125	日			S7946 単第0-0053 表
LED道路照明灯具	10	台			T2001 建設物価p612
LED道路照明ケーブル	10	本			T2002 建設物価p612
LED道路照明ジョイントユニット	10	基			T2003 見積
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

機-16_高所作業車運転
作業床高 12m

S7946

施工単価表

単第0 -0053 表

頁0-0084

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	22.00	L			TTPC00013
<賃>高所作業車(トラック架装リフト) バケット,ブーム型 作業床高12m	1.50	供用日			KTPC00022
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バスシェルター鉄骨工事製作費	1	一式			V2001 単第0-0055 表
バスシェルター屋根工事製品費	1	一式			V2002 単第0-0056 表
バスシェルター施工費	1	一式			V2003 単第0-0057 表
バスシェルター基礎	3	基			V2004 単第0-0059 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
丸形鋼管 216.3×8.2 STK400	476.7	kg			T70017 建設物価p46
H形鋼 H-200×100×5.5×8 SS400	594.6	kg			T70003 県単p3
切板鋼板 PL-19 SS400	40.3	kg			T70004 建設物価p8
切板鋼板 PL-16 SN490C	53.5	kg			T70005 建設物価p8
切板鋼板 PL-9 SS400	37.2	kg			T70006 建設物価p8
切板鋼板 PL-6 SS400	18.4	kg			T70007 建設物価p8
切板鋼板 PL-4.5 SS400	0.6	kg			T70008 建設物価p8
副資材消耗品費	1,221.3	kg			T70009 見積
工場加工費	1,221.3	kg			T70010 見積
錆止塗装 ジンクリッチプライマー 錆止めペイントA種	33.0	m ²			T70011 見積
仕上塗装 耐候性塗装塗 (DP) フッ素樹脂塗装	31.8	m ²			T70012 見積
ボルト・ナット HTB(S10T) M16×40	24	組			T70014 建設物価 p 62

施工単価表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
屋根 接着アルミハニカムパネルt=54 支持金物・ボルト含む	28.3	m ²			T80001 見積
照明器具 LEDダウンライト昼白色 パネル加工費含む	2	基			T80050 見積
幕板 アルミ押出形材 5×65 下地材含む	4.9	m			T80002 見積
軒先材 アルミ押出形材 三角75×65 下地材含む	12.7	m			T80003 見積
軒樋 アルミ押出形材 100×55 落し口 下地材含む	12.7	m			T80004 見積
柱貫通部塞ぎカバー アルミ曲げ t=2.0 PL-6×360×360	3.0	箇所			T80021 見積
堅樋 アルミ製 60×t2.0 支持金物含む	8.4	m			T80007 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄骨建方 施工費 見積	1,221.3	kg			F70001
アンカーボルト設置 足場有り	12	本			S3070095 単第0-0058 表
屋根 施工費 見積	28.3	m ²			T80008
幕板 施工費 見積	4.9	m			T80009
軒先材 施工費 見積	12.7	m			T80010
軒樋 施工費 見積	12.7	m			T80011
柱貫通部塞ぎカバー アルミ板曲げ t=2.0 216.3×378.4(屋根) 216.3×406.9(天井)	3.0	箇所			T80024 施工費 見積
堅樋 施工費 見積	8.4	m			T80014
目地 ガスケットHSR(高耐引裂性シリコンゴム) 二次排水ゴム	1.6	m			T80020 見積
目地 MS-2 15×10 材工共	30.3	m			T80015 見積
防水キャップ M12用キャップ SR-1接着	32	個			T80016 材工共 見積
柱廻り MS-2 材工共 見積	3.0	カ所			T80017

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
支持金物CT シーリング MS-2 14×10	6.0	カ所			T80018 材工共 見積
支持金物L シーリング MS-2 14×10	4.0	カ所			T80019 材工共 見積
*** 単位当たり ***	1	一式			

アンカーボルト設置
足場有り

S3070095

施工単価表

単第0 -0058 表

頁0-0091

100 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.200	人			RTPC00009 9
特殊作業員	1.300	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.700	人			RTPC00002 9
アンカーボルト	100.000	本			F000000001 見積
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 足場有り			B=1	【F】アンカーボルト(本)	

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工	1	基			V2005 単第0-0060 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.2	m3			SPK23040154 単第0-0061 表 基礎Co
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.6	m2			SPK23040156 単第0-0062 表 基礎Co
基礎砕石 砕石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下 RC-40	2	m2			SPK23040034 単第0-0063 表 基礎Co
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	1	m3			SPK23040154 単第0-0064 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	4.2	m2			SPK23040156 単第0-0065 表
鉄筋工 SD345径13mm	0.06	t			S3276 単第0-0066 表
鉄筋工 SD345径16～25mm	0.02	t			S3276 単第0-0067 表
機械式鉄筋定着工法 D13 0<L 1m	4	箇所			F1111 建設物価 p 22
無収縮モルタル	0.01	m 3			T2021 建設物価 p 121
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	12.8	m ³			SPK23040015 単第0-0015 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	11.2	m ³			SPK23040020 単第0-0016 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0061 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

基礎Co

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠

SPK23040156

単第0 -0062 表

均しコンクリート

基礎Co

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0063 表

碎石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下

RC-40

基礎Co

1

m2 当り

機械構成比: 5.53% 労務構成比: 71.68%

材料構成比: 22.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.50%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	17.64%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石

SPK23040034

単第0 -0063 表

砕石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下

RC-40

基礎Co

1

m2 当り

機械構成比: 5.53%

労務構成比: 71.68%

材料構成比: 22.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 砕石の厚さ20.0cmを超え22.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

施工単価表

単第0 -0064 表

コンクリート

SPK23040154

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C55%以下	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

単第0 -0065 表

型枠
一般型枠

SPK23040156

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

単第0 -0066 表

S3276

鉄筋工
SD345径13mm

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			RTPC00009
鉄筋工	3.900	人			RTPC00018
とび工	0.100	人			RTPC00004
普通作業員	2.200	人			RTPC00002
異形棒鋼 SD345 D13	1.050	t			T0181
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	t			
A=3 SD345径13mm					

施工単価表

単第0 -0067 表

鉄筋工
SD345径16~25mm

S3276

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			RTPC00009
鉄筋工	3.900	人			RTPC00018
とび工	0.100	人			RTPC00004
普通作業員	2.200	人			RTPC00002
異形棒鋼 SD345 D16	1.050	t			T0182
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	t			
A=4 SD345径16~25mm					

設計数量集計表

高速バスのりば

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
道路改良							
	道路土工						
		残土処理工					
			残土処理	土砂	m3	0.3	
	排水構造物工						
		管渠工					
			塩ビ管	φ300	m	3.1	
		集水柵工					
			街渠柵	B300-L800-H600	箇所	1	
	構造物撤去工						
		作業土工					
			床掘り	土砂	m3	4.2	
			埋戻し		m3	4.2	
		防護柵撤去工					
			横断防止柵撤去	H800	m	7.0	
		排水構造物撤去工					
			塩ビ管撤去	φ300 φ300	m	3.5	
			円形水路	撤去・再設置	m	0.8	
		構造物取壊し工					
			コンクリート 構造物取壊し	無筋	m3	1.6	
			"	鉄筋	m3	0.3	
			舗装版破碎	アスファルト, t=10cm	m2	45.8	
			舗装版切断	アスファルト, t=10cm	m	34.3	
			"	コンクリート, t=6cm	m	41.8	
			平板ブロック	t=6cm	m2	10.5	
			"	撤去・再設置	m2	5.3	
			視覚障害者 誘導ブロック	撤去・再設置	m2	0.2	
			配線配管撤去	配管: FEP φ40 配線: CV3.5-2C	m	21.0	
		運搬処理工					
			殻運搬処理	コンクリート殻 無筋	m3	2.2	(5.2t)
			"	コンクリート殻 鉄筋	m3	0.3	(0.8t)
			"	アスファルト殻	m3	4.6	(10.8t)
			"	スクラップ	t	0.2	
	仮設工						
		交通管理工					
			交通誘導警備員	昼間	人	2	
				夜間	人	5	

設計数量集計表

高速バスのりば

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
舗装							
	舗装工						
		アスファルト舗装工					
			表層	再生密粒度アスコン改質Ⅱ型 t=5cm	m2	6.0	本復旧
			基層	再生粗粒度アスコン改質Ⅰ型 t=5cm	m2	6.0	〃
			表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2	8.7	〃
			基層	再生粗粒度アスコン t=5cm	m2	8.7	〃
		ブロック舗装工					
			フィルター層	砂 t=5cm	m2	33.1	歩道舗装
			路盤	クラッシャーラン C-30 t=10cm	m2	33.1	〃
			透水シート		m2	33.1	〃
			敷砂	t=3cm	m2	33.1	〃
			透水ブロック	200×200×60	m2	33.1	〃
		特殊ブロック舗装工	透水性視覚障害者誘導ブロック	線状	m2	3.7	
			〃	点状	m2	0.8	
			視覚障害者誘導ブロック	300×300×60 再設置	m2	0.2	
		平石張工					
			平石張	復旧	m2	5.3	
	縁石工						
		縁石工					
			3号歩車道境界ブロック	マウンドアップ用	m	32.0	
	防護柵工						
		防止柵工					
			2号横断防止柵	H800	m	17.1	
	標識工						
		小型標識工					
			施設案内サイン	W594-H2100 両面	基	1.0	
	区画線工						
		区画線工					
			熔融式区画線	ゼブラ, 白色, W=15cm	m	3.1	
	道路付属施設工						
		照明工					
			照明柱基礎	基礎掘削及びスパイラルダクト建込口500×2100	基	1.0	
			照明柱設置	既設撤去及び再利用	基	1.0	
			配線配管工	配管: FEPφ40 配線: CV3. 5-2C	m	32.5	
			照明器具取付	LED	基	2.0	

残土処理計算書		建設発生土集計表					高速バスのりば									
種 別	細 別	土 砂					備 考									
		立積 (m ³)	立積 (m ³)	立積 (m ³)	立積 (m ³)	立積 (m ³)										
道路付属施設工	床掘り	40.7														
構造物撤去工	''	4.2														
合計		44.9														
建設利用土計算書																
種 別	細 別	土 砂					備 考									
		立積 (m ³)	変化率	地山 (m ³)												
道路付属施設工	埋戻し	35.9	1/0.9	39.9												
構造物撤去工	''	4.2	1/0.9	4.7												
合計				44.6												
処分土(地山換算) 当該計画における残土= <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">44.9</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">44.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建設発生土</td> <td></td> <td style="text-align: center;">建設利用土</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">=</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.3 m³ 残土</td> </tr> </table>								44.9	-	44.6	建設発生土		建設利用土	=		0.3 m ³ 残土
44.9	-	44.6														
建設発生土		建設利用土														
=		0.3 m ³ 残土														

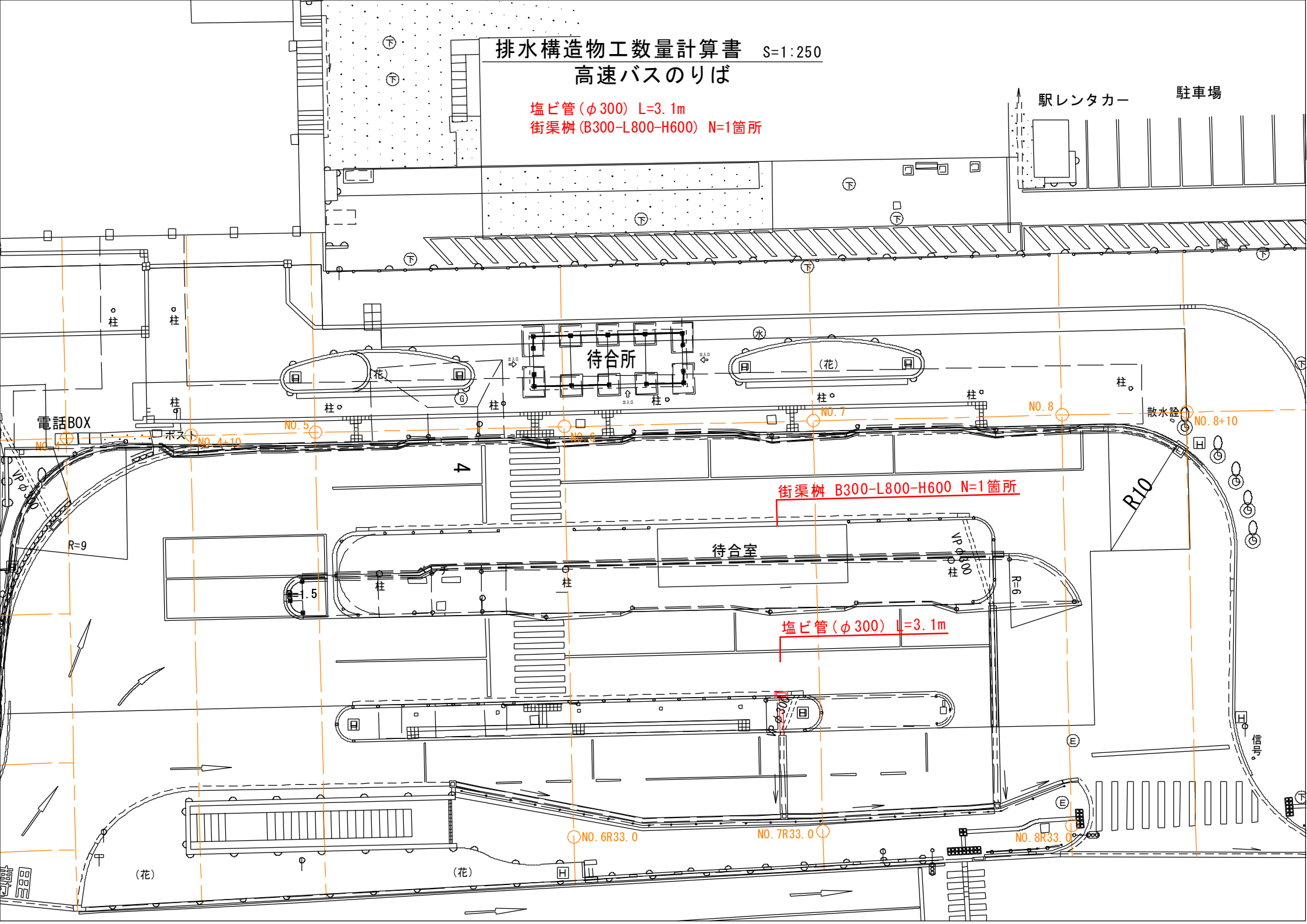
排水構造物工数量計算書 S=1:250

高速バスのりば

塩ビ管(φ300) L=3.1m
街渠樹(B300-L800-H600) N=1箇所

駅レンタカー

駐車場



構造物撤去工数量集計表

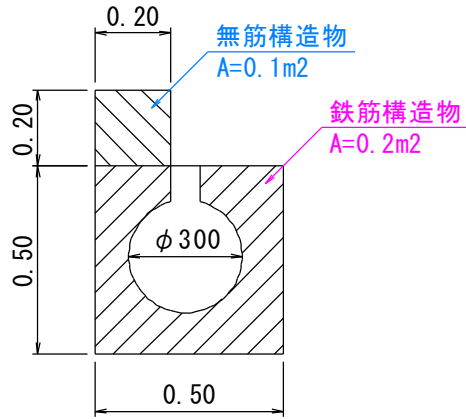
種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
作業土工					高速バスのりば
	床掘り	土砂	m ³	4.2	
	埋戻し		m ³	4.2	
防護柵撤去工					
	横断防止柵撤去	H800	m	7.0	
排水構造物撤去工					
	塩ビ管撤去	φ300	m	3.5	
	円形水路	φ300 撤去・再設置	m	0.8	
構造物取壊し工					
	コンクリート 構造物取壊し	無筋	m ³	1.6	
	〃	鉄筋	m ³	0.3	
	舗装版破碎	アスファルト, t=10cm	m ²	45.8	
	舗装版切断	アスファルト, t=10cm	m	34.3	
	〃	コンクリート, t=6cm	m	41.8	
	平板ブロック	t=6cm	m ²	10.5	
	〃	撤去・再設置	m ²	5.3	
	視覚障害者 誘導ブロック	撤去・再設置	m ²	0.2	
	配線配管撤去	配管 : FEP φ40 配線 : CV3.5-2C	m	21.0	
運搬処理工					
	殻運搬処理	コンクリート殻 無筋	m ³	2.2	(5.2t)
	〃	コンクリート殻 鉄筋	m ³	0.3	(0.8t)
	〃	アスファルト殻	m ³	4.6	(10.8t)
	〃	スクラップ	t	0.2	

運 搬 処 理 工 集 計 表

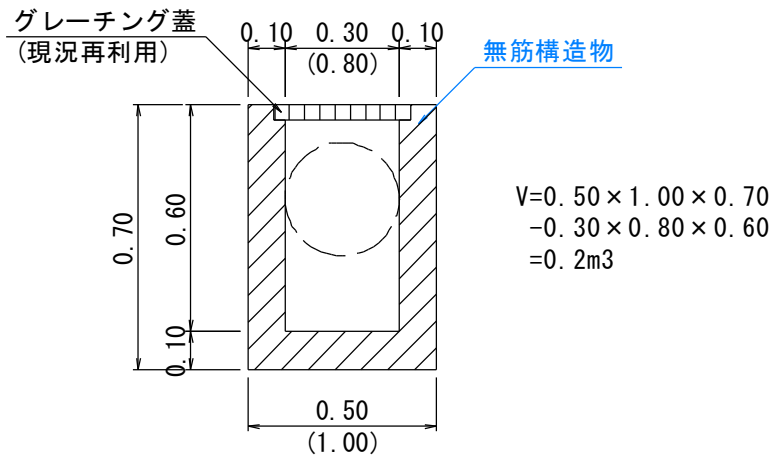
種 別	延長 (m) 面積 (m2) 又は箇所	単位	コンクリート無筋		コンクリート鉄筋		石 積		舗装版 車道		舗装版 歩道		備 考
			厚さ (m)	立積 (m3)	厚さ (m)	立積 (m3)	厚さ (m)	立積 (m3)	厚さ (m)	立積 (m3)	厚さ (m)	立積 (m3)	
コンクリート構造物取壊し		m ³		1.6		0.3							
平板ブロック	10.5	m ²	0.060	0.6									
舗装版取壊し	45.8	m ²							0.100	4.6			
				m ³		m ³		m ³		m ³		m ³	
全体合計				2.2		0.3		0.0		4.6		0.0	
重量			t/m3	t	t/m3	t	t/m3	t	t/m3	t	t/m3	t	
			2.35	5.2	2.50	0.8	2.60	0.0	2.35	10.8	2.20	0.0	
殻運搬処理				m ³		m ³		m ³				m ³	
			無筋 構造物 =	2.2	鉄筋 構造物 =	0.3	石材 =	0.0	アスファルト殻 =				4.6
				t		t		t				t	
			無筋 構造物 =	5.2	鉄筋 構造物 =	0.8	石材 =	0.0	アスファルト殻 =				10.8

構造物断面図 S=1:20

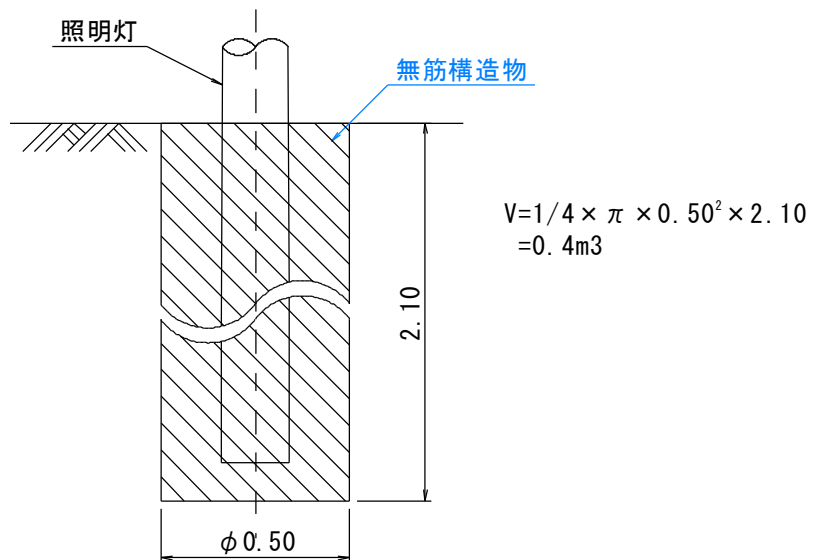
コンクリート取壊し



街渠柵 B300-L800-H600



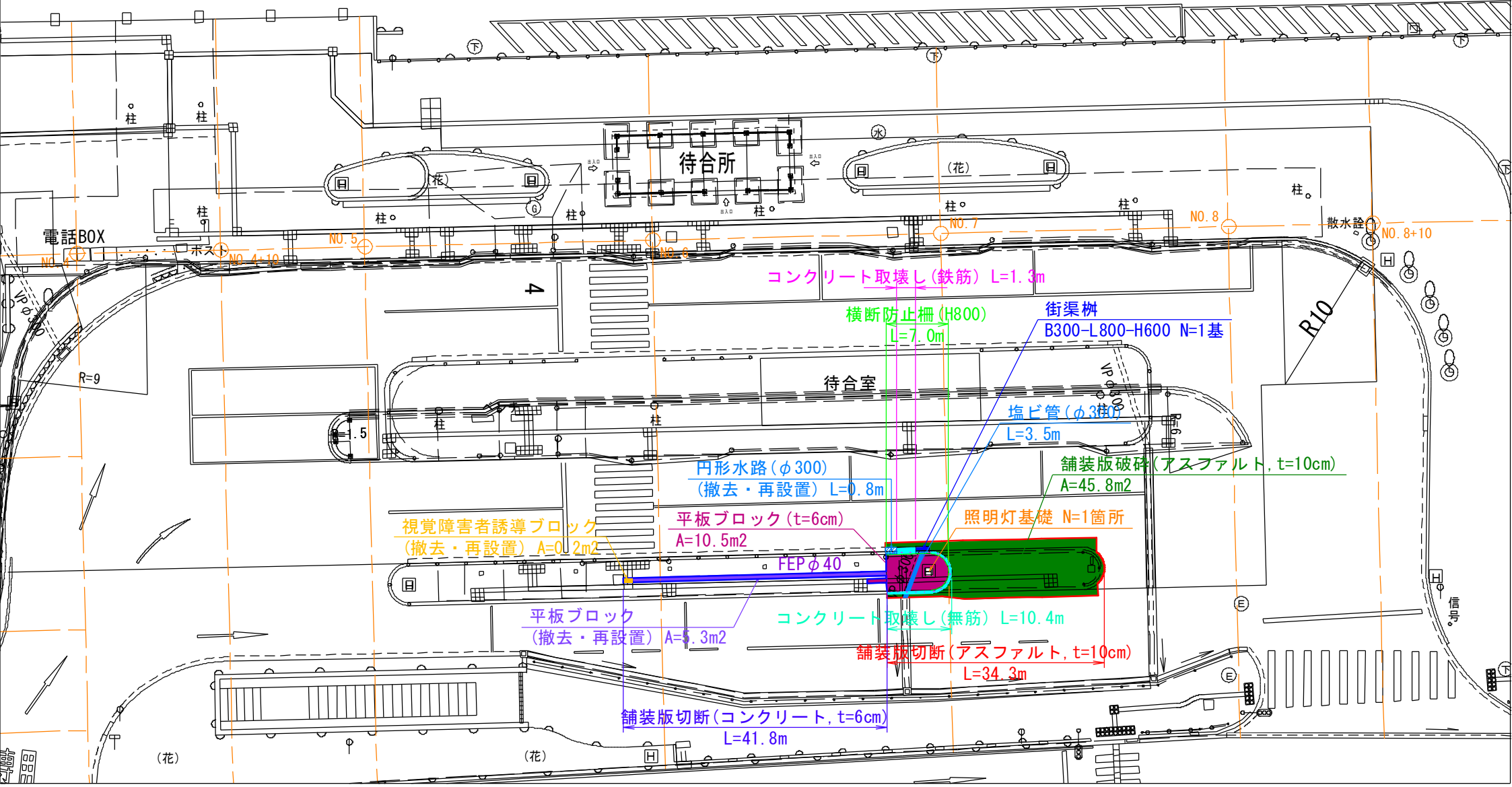
照明灯基礎



構造物撤去工数量計算書 S=1:250

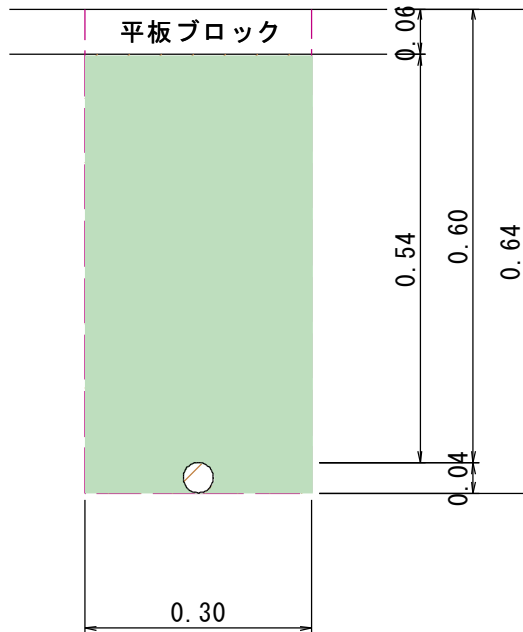
高速バスのりば

横断防止柵 (H800)	L=7.0m	平板ブロック (t=6cm)	A=10.5m ²
コンクリート構造物 (無筋)	V=0.1×10.4+0.2+0.4=1.6m ³	〃 (撤去・再設置)	A=5.3m ²
〃 (鉄筋)	V=0.2×1.3=0.3m ³	視覚障害者誘導ブロック (撤去・再設置)	A=0.2m ²
舗装版破碎 (アスファルト, t=10cm)	A=45.8m ²	塩ビ管 (φ300)	L=3.5m
舗装版切断 (〃)	L=34.3m	円形水路 (φ300) (撤去・再設置)	L=0.8m
〃 (コンクリート, t=6cm)	L=41.8m		



電線管撤去作業土工数量計算書
高速バスのりば

電气管 (φ 40) S=1:10



床掘		0.2
埋戻		0.2

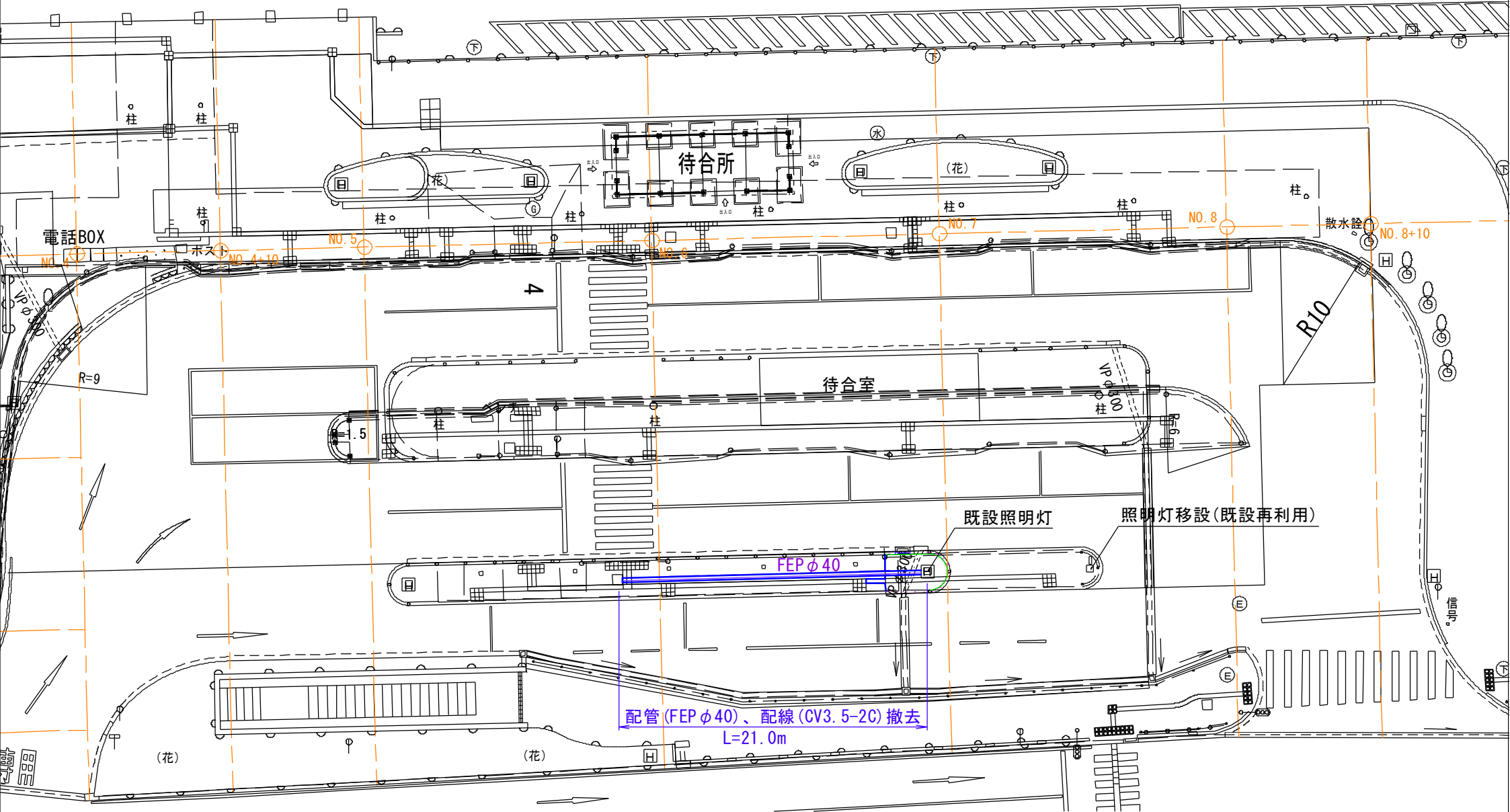
土工延長 L=21.0m
NO. 5+17.4~NO. 6+18.4

床掘り : $V=0.2 \times 21.0=4.2\text{m}^3$

埋戻し : $V=0.2 \times 21.0=4.2\text{m}^3$

配管配線撤去数量計算書 S=1:250
高速バスのりば

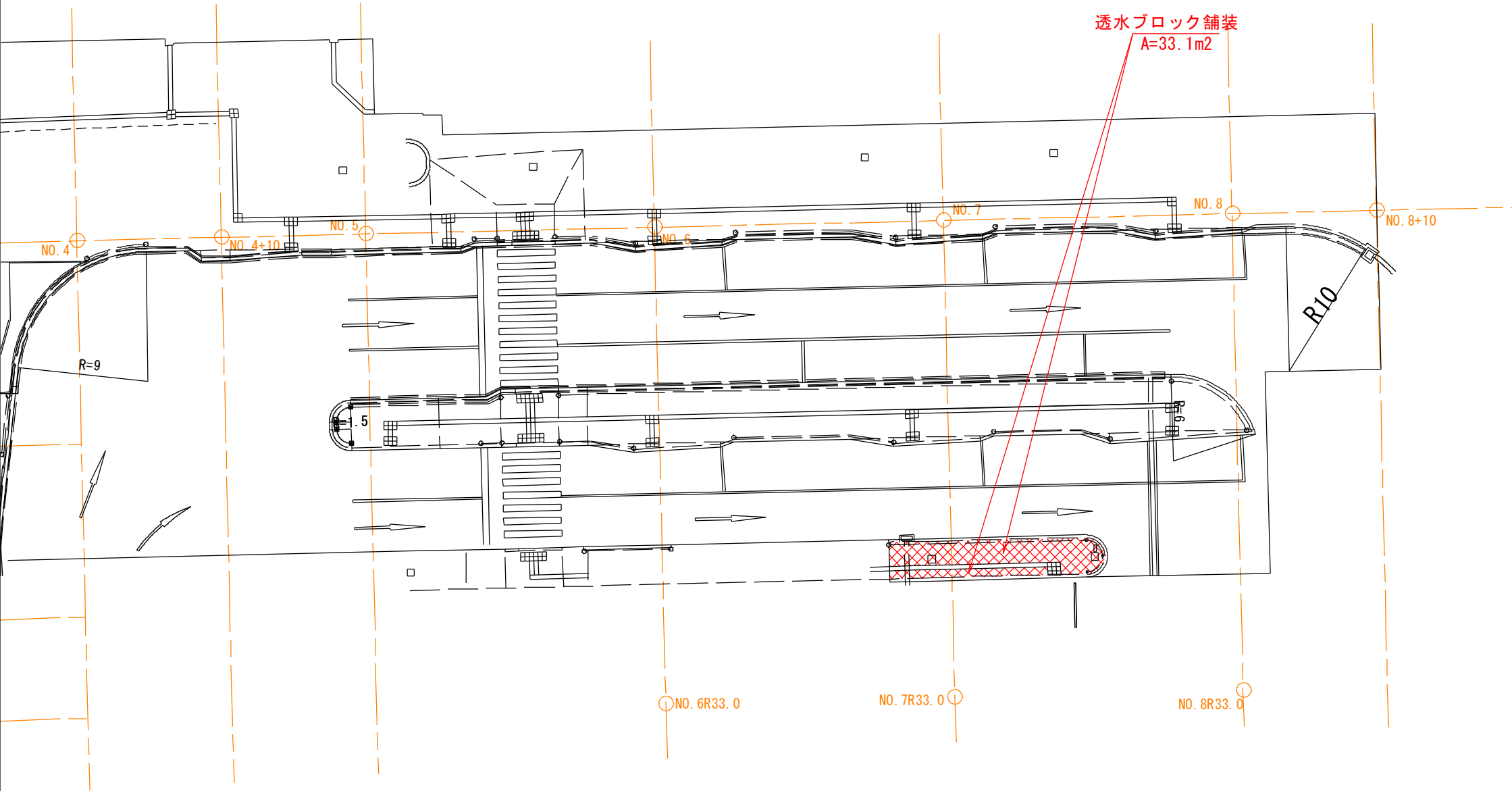
配管 (FEP ϕ 40)、配線 (CV3. 5-2C) 撤去 L=21.0m



ブロック舗装工数量計算書 S=1:250
高速バスのりば

透水ブロック舗装 A=33.1m²

透水ブロック舗装
A=33.1m²



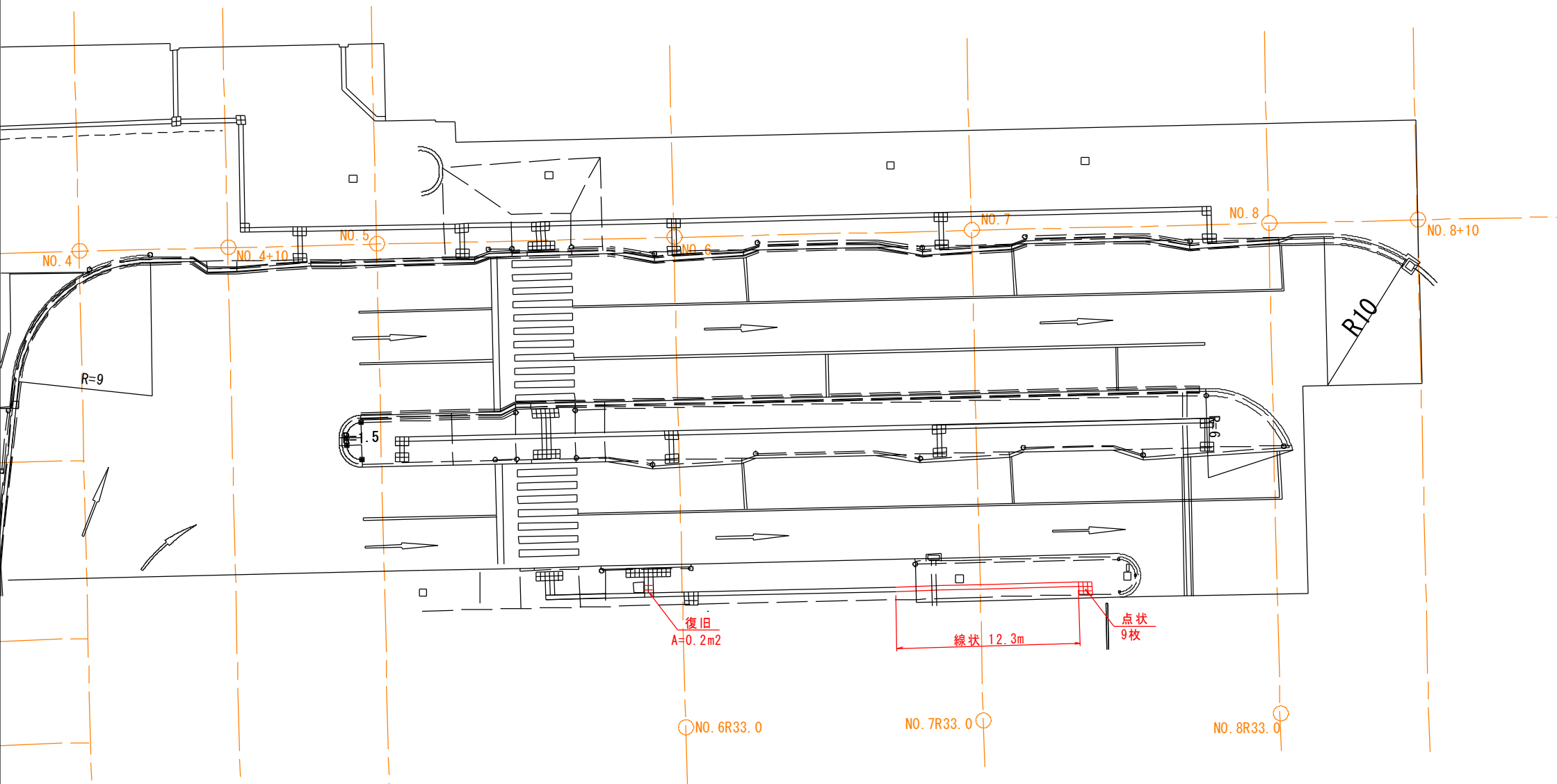
特殊ブロック舗装工数量計算書 S=1:250

高速バスのりば

線状 L=12.3m (A=12.3×0.30=3.7m²)

復旧 (再利用) A=0.2m²

点状 9枚 (A=9×0.30×0.30=0.8m²)



舗装工数量計算書

S=1:250

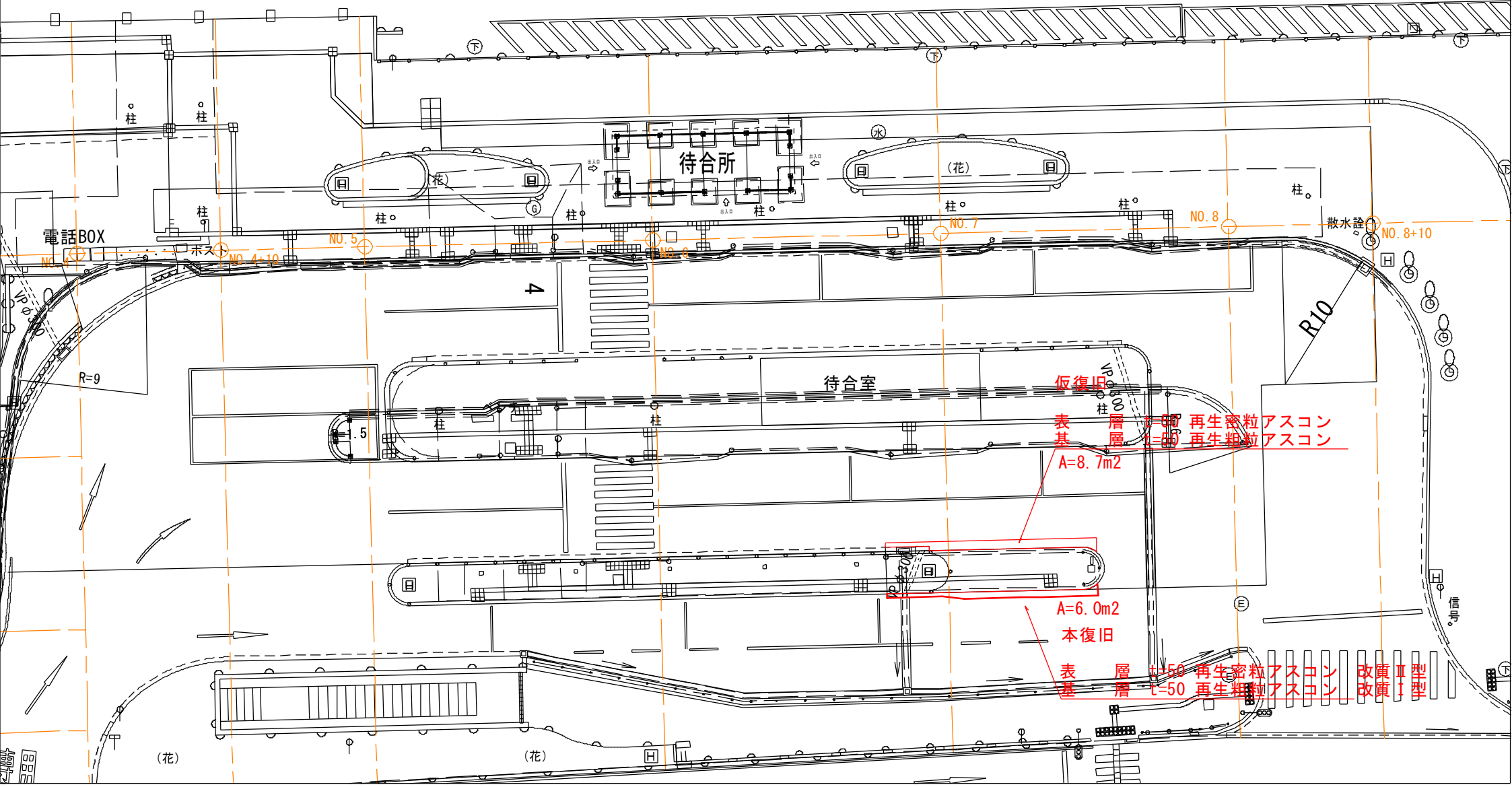
高速バスのりば

本復旧 A=6.0m²

表層 t=50 再生密粒アスコン 改質Ⅱ型
基層 t=50 再生粗粒アスコン 改質Ⅰ型

仮復旧 A=8.7m²

表層 t=50 再生密粒アスコン
基層 t=50 再生粗粒アスコン

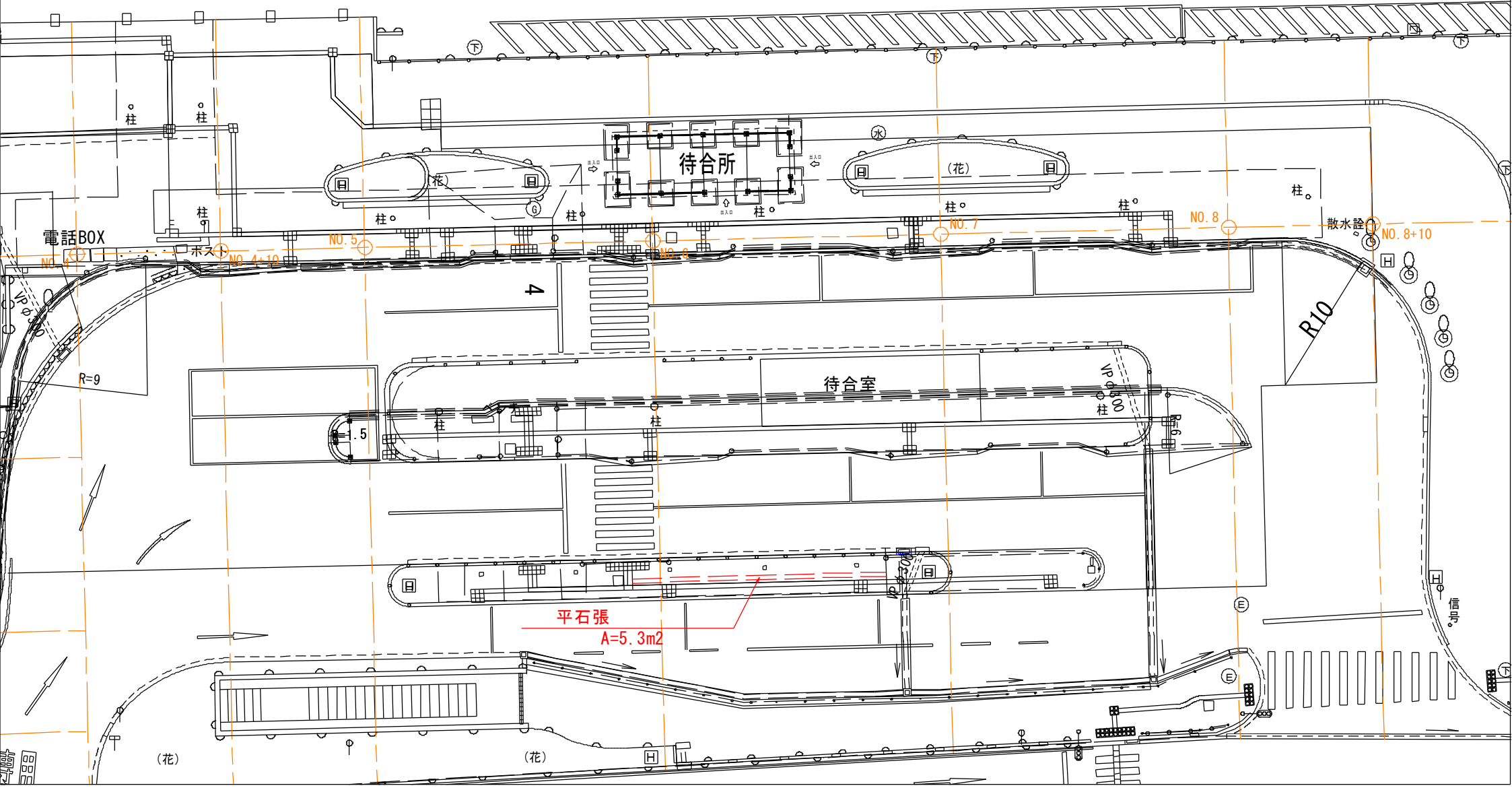


仮復旧
表層 t=50 再生密粒アスコン
基層 t=50 再生粗粒アスコン
A=8.7m²

A=6.0m²
本復旧
表層 t=50 再生密粒アスコン 改質Ⅱ型
基層 t=50 再生粗粒アスコン 改質Ⅰ型

平石張工数量計算書 S=1:250
高速バスのりば

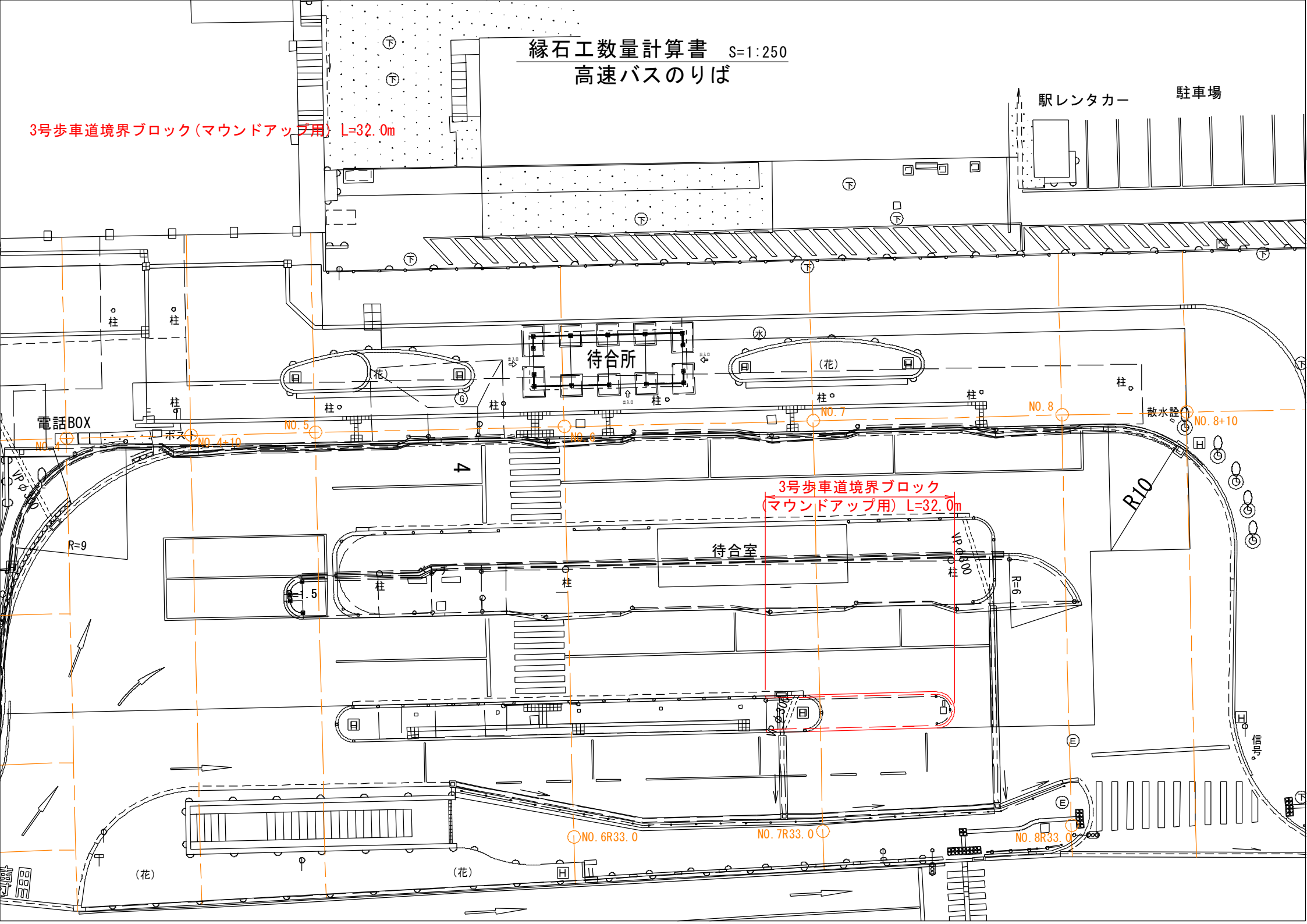
平板ブロック (t=6cm) A=5.3m²



縁石工数量計算書 S=1:250
高速バスのりば

駅レンタカー 駐車場

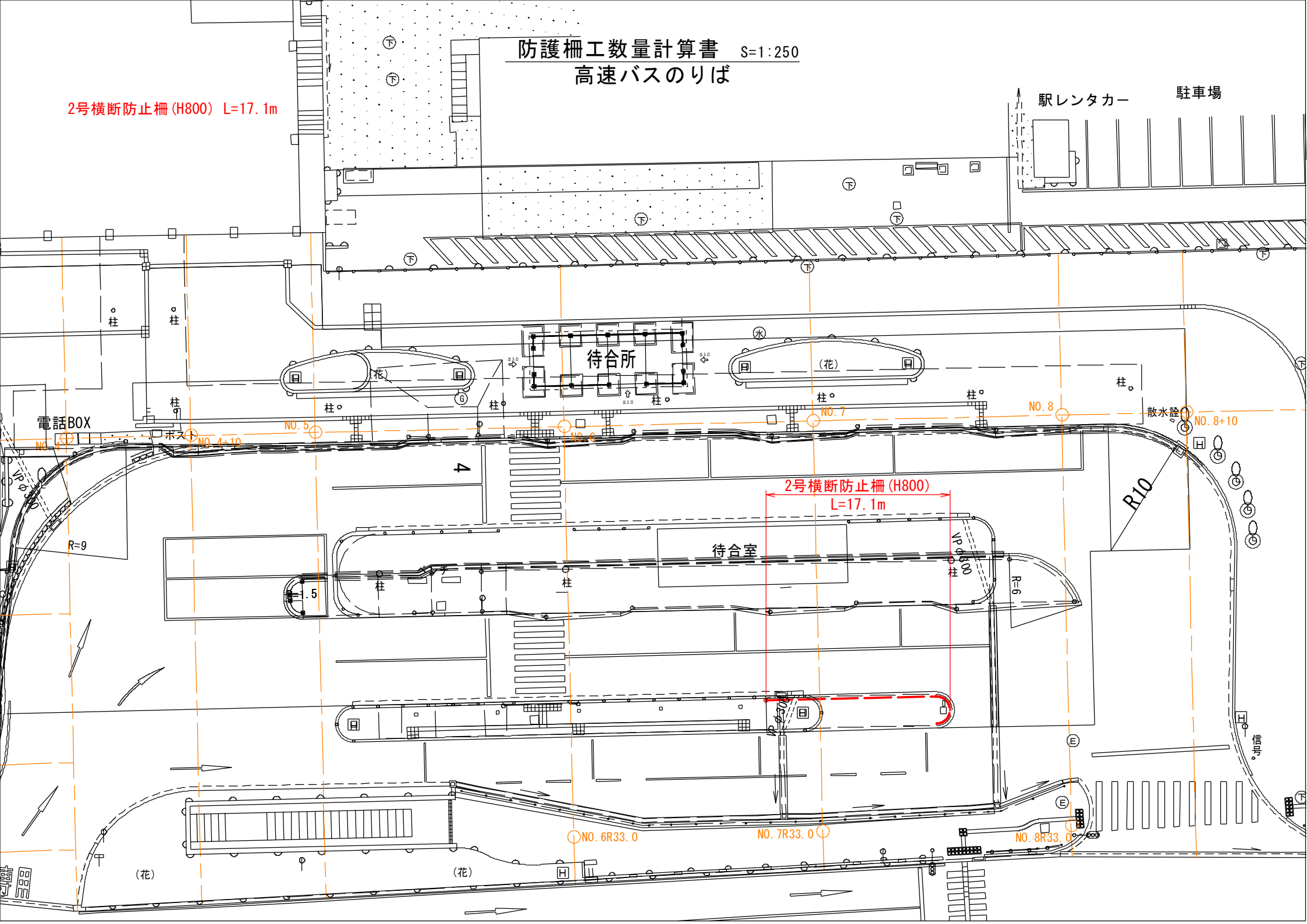
3号歩車道境界ブロック(マウンドアップ用) L=32.0m



防護柵工数量計算書 S=1:250
高速バスのりば

2号横断防止柵 (H800) L=17.1m

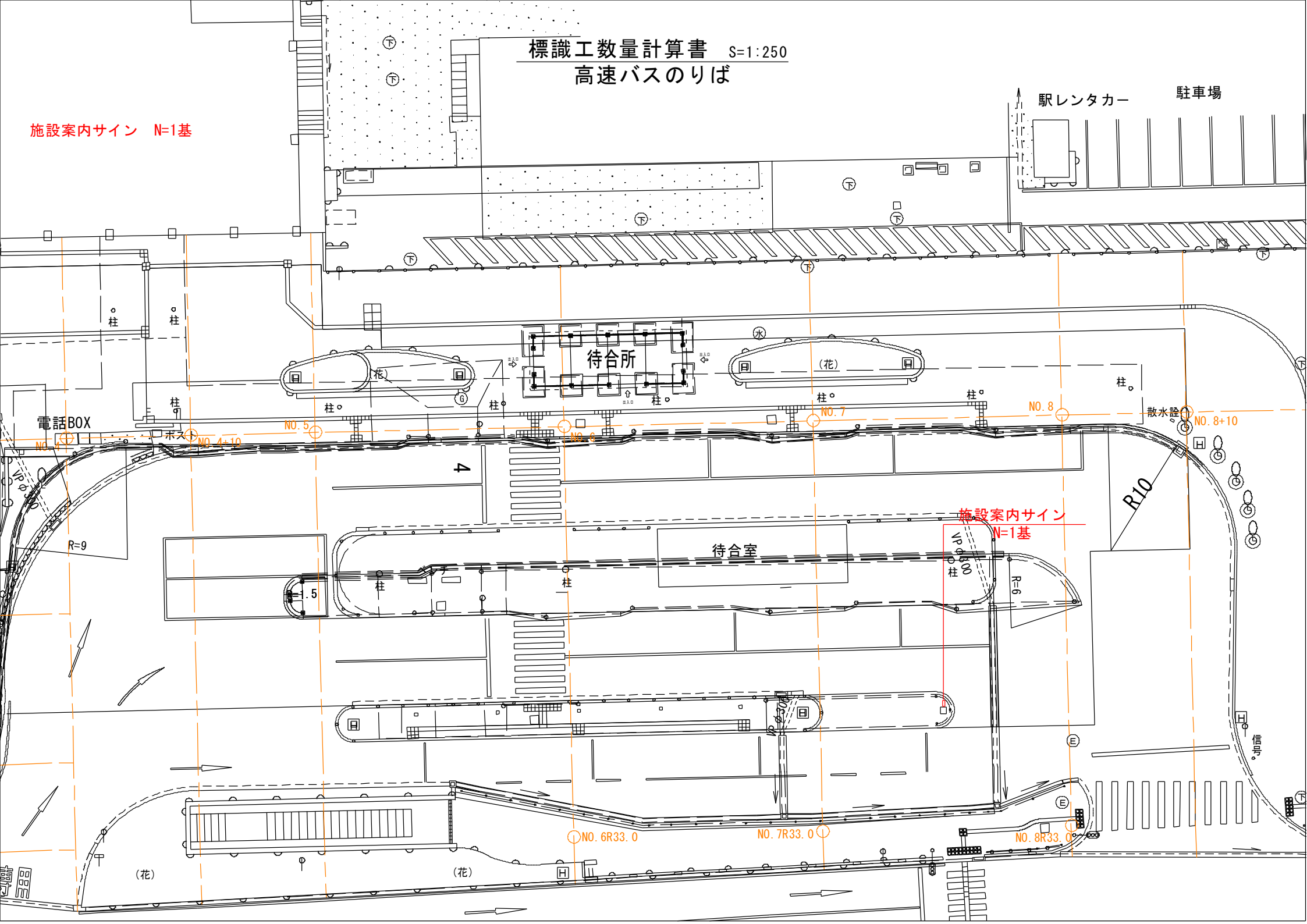
駅レンタカー 駐車場



標識工数量計算書 S=1:250
高速バスのりば

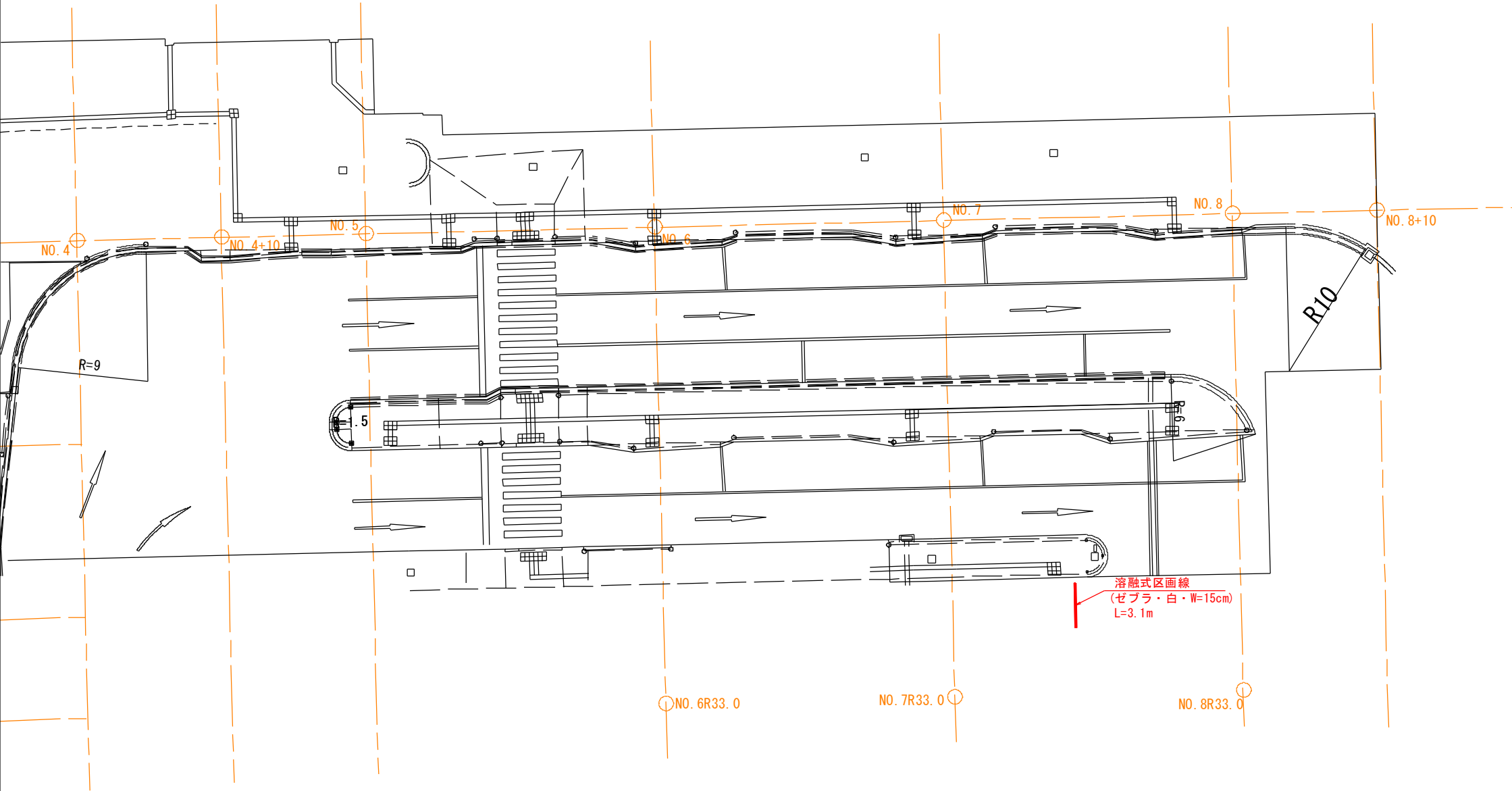
駅レンタカー 駐車場

施設案内サイン N=1基



区画線工数量計算書 S=1:250
高速バスのりば

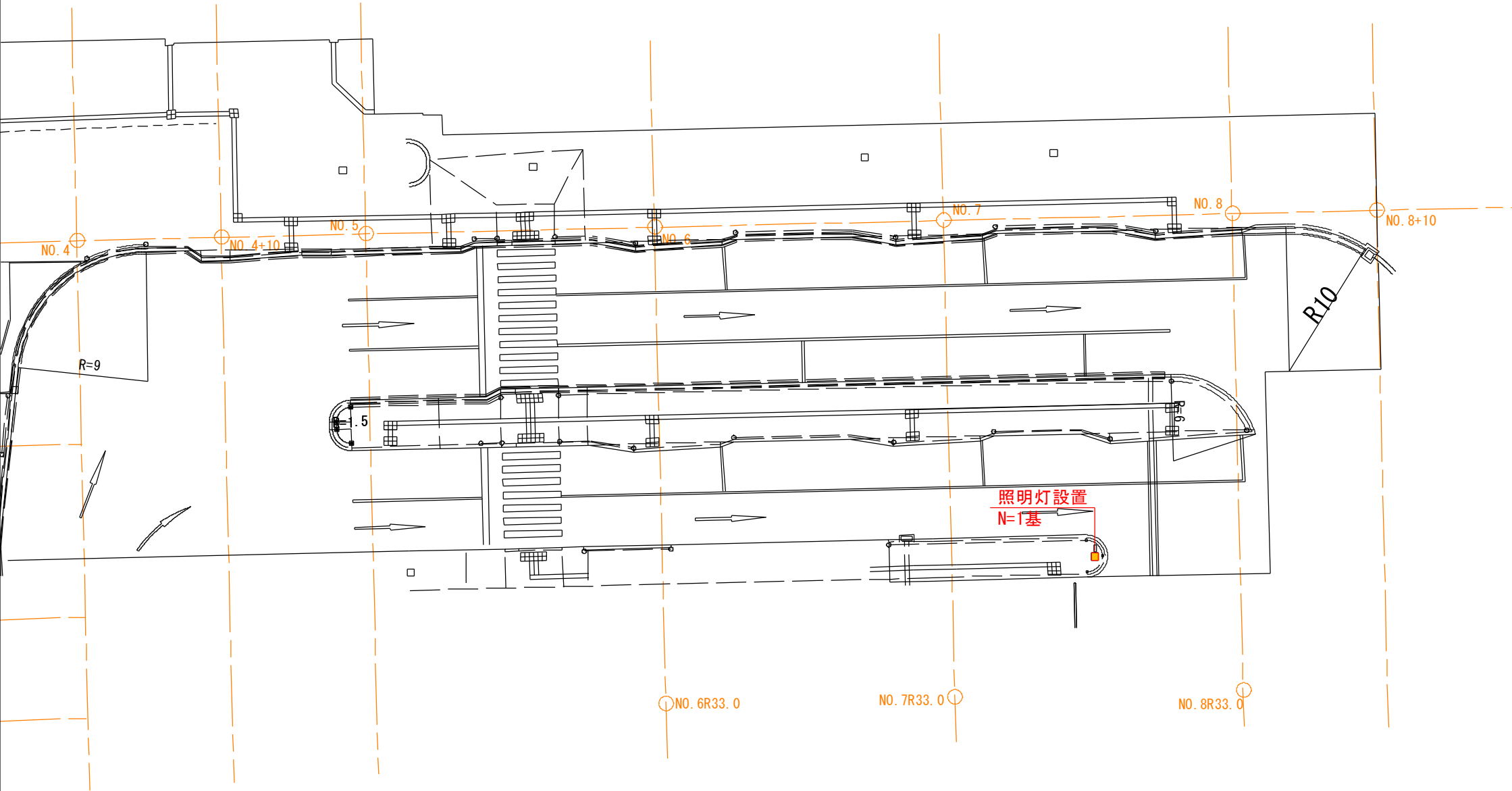
溶融式区画線(ゼブラ・白・W=15cm) L=3.1m



照明工数量計算書
高速バスのりば

S=1:250

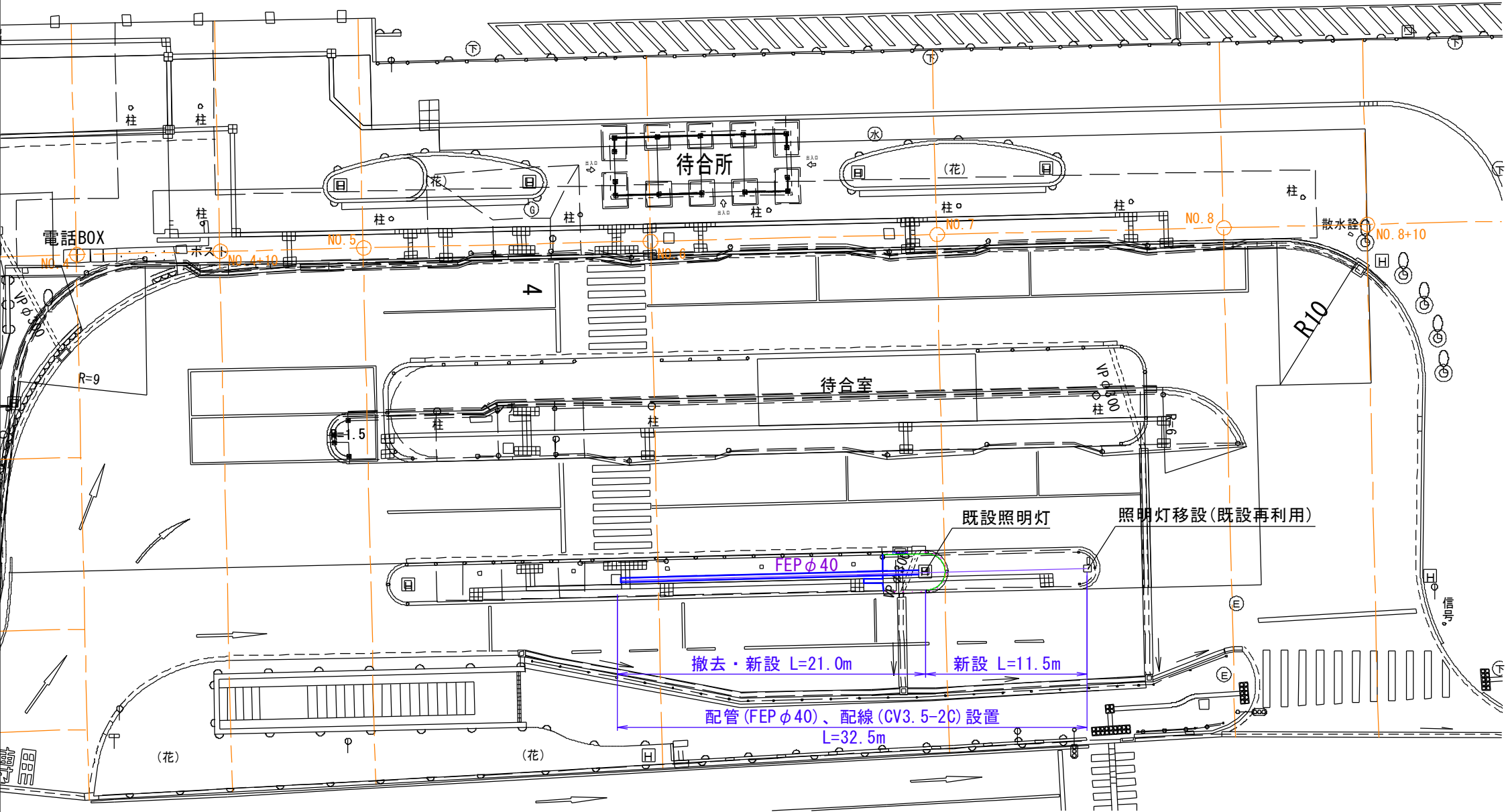
照明灯 N=1基



照明灯配管・配線工数量計算書
高速バスのりば

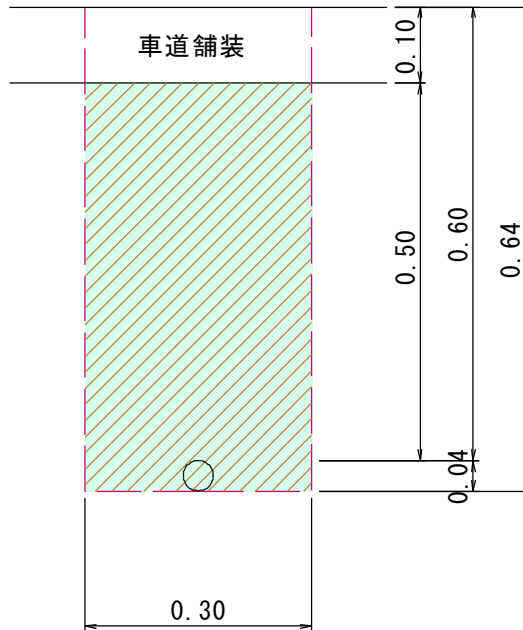
S=1:250

配管 (FEP $\phi 40$)、配線 (CV3.5-2C) 設置 L=32.5m



作業土設工数量計算書
高速バスのりば

電気管(φ40) S=1:10



床掘		0.2
埋戻		0.2

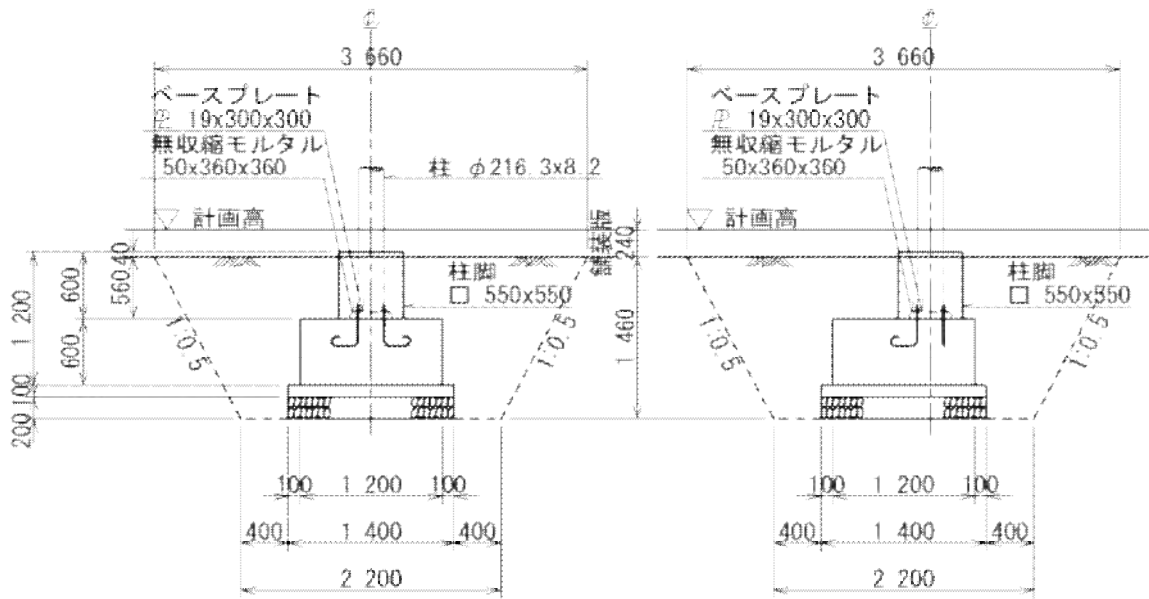
土工延長 L=11.5m
NO. 6+18.4~NO. 7+9.9

床掘り : $V=0.2 \times 11.5 = 2.3\text{m}^3$

埋戻し : $V=0.2 \times 11.5 = 2.3\text{m}^3$

§ 7. 高速バスシェルター 数量計算

7.1 形状



柱	: $\phi - 216.3 \times 8.2$ mm	ベースプレート	:
A_c	= 0.0367 m ²	PL-	19 × 300 × 300 mm
無収縮モルタル	: 50 × 360 × 360 mm	h_c	= +0.050 m (コンクリート上面より)
コンクリート根巻き	:	(Δb = 30 mm)	
	550 × 550 × 600 mm		
A_n	= 0.3025 m ²		
コンクリート	: $B_c = 1.200$ m	基礎形状	: 1.400 × 1.400 m
基礎形状	$L_c = 1.200$ m	基礎コンクリート	$h_l = 0.100$ m
	$H_c = 0.600$ m	砕石	$h_b = 0.200$ m
基数	: $N = 3$ 基	舗装版厚	: $D_p = 0.240$ m
		土被り	: $D_s = 0.200$ m
		床掘高	: $D_E = 1.460$ m
		床掘勾配	: $1:n_E = 1:0.5$
		床掘余裕	: $b_E = 0.500$ m

7.2 数量集計表

種別	細目	規格・寸法	単位	数量		
				単位当り	3基当り	
作業土工	床掘	機械・土砂	m ³	13.	39.	
	埋戻し	最大埋戻幅 1m 以上4m 未満	m ³	11.	33.	
コンクリート基礎工	コンクリート	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	m ³	1.	3.	
	全上型枠	鉄筋構造物	m ²	4.2	12.6	
	鉄筋 (SD345)	D16~D25	D13	kg	64.	192.
			D16	//	—	—
			D19	//	23.	69.
		小計	//	23.	69.	
	合計		//	87.	261.	
	機械式鉄筋定着工法	D13 $0 < L \leq 1\text{m}$ 参考:Head-bar	箇所	4.	12.	
無収縮モルタル	プレミックスタイプ	m ³	0.01	0.03		
基礎工	均しコンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	m ³	0.2	0.6	
	全上型枠	均し型枠	m ²	0.6	1.8	
	基礎碎石	t=20cm , RC-40	m ²	2.	6.	
			(m ³)	(0.4)	(1.2)	

7.3 数量計算

7.3.1 作業土工

(1) 床掘

$$\begin{aligned}
 V_E &= 1/6 \times \{2.20 \times 3.66 + 2.20 \times 3.66 + 2 \times (2.20 \times 2.20 + 3.66 \times 3.66)\} \times 1.46 \\
 &= 12.8 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

(2) 埋戻し

$$V_b = 12.8 - 1.62 = 11.2 \text{ m}^3$$

控除体積

柱脚	: 0.55 × 0.55 × 0.56	=	0.17
コンクリート基礎	: 1.20 × 1.20 × 0.60	=	0.86
均しコンクリート	: 1.40 × 1.40 × 0.10	=	0.20
基礎碎石	: 1.40 × 1.40 × 0.20	=	0.39

$$V = 1.62 \text{ m}^3$$

7.3.2 コンクリート基礎工

(1) コンクリート ($\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$)

	計算式	数量 (m^3)
柱脚	$0.55 \times 0.55 \times 0.60$	0.18
柱	-0.0367×0.53	-0.02
ベースプレート	$-0.30 \times 0.30 \times 0.019$	0.00
無収縮モルタル	$-0.36 \times 0.36 \times 0.05$	-0.01
柱脚小計		0.15
コンクリート基礎	$1.20 \times 1.20 \times 0.60$	0.86
コンクリート合計		1.01

(2) 全上型枠 (鉄筋構造物)

	計算式	数量 (m^2)
柱脚	$2 \times (0.55 + 0.55) \times 0.60$	1.32
コンクリート基礎	$2 \times (1.20 + 1.20) \times 0.60$	2.88
型枠合計		4.20

(3) 鉄筋 (SD345)

		鉄筋重量 (kg)
D13		64.
D16 ～ D25	D16	—
	D19	23.
	小計	23.
合計		87.

(3) 機械式鉄筋定着工法 ($D13 \ 0 < L \leq 1\text{m}$) 参考:Head-bar

$$N = 4 \text{ 箇所}$$

(4) 無収縮モルタル (プレミックスタイプ)

$$V = 0.36 \times 0.36 \times 0.05 = 0.01 \text{ m}^3$$

7.3.3 基礎工

(1) 均しコンクリート ($\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$)

$$V = 1.40 \times 1.40 \times 0.10 = 0.2 \text{ m}^3$$

(2) 全上型枠 (均し型枠)

$$A = 2 \times (1.40 + 1.40) \times 0.10 = 0.56 \text{ m}^2$$

(3) 基礎砕石 (t=20cm,RC-40)

$$A = 1.40 \times 1.40 = 2. \text{ m}^2$$

$$V = 1.40 \times 1.40 \times 0.20 = 0.39 \text{ m}^3$$

工事種別	部位	材質・寸法	区別数量									合計	単位	仕様	備考
			接続シェルター-A	接続シェルター-B	身障者シェルター	降車シェルター	タクシージェルター	EV棟シェルター	中央シェルター	中の島シェルター	高速バスシェルター				
金属工事	屋根	シリコーン接着アルミハニカムパネル t=54	13.45	15.69	43.26	70.00	64.58	80.79	127.05	223.85	28.30	666.97	㎡	フッ素樹脂焼付塗装	
金属工事	支持金物 上吊り	SS400 CT-200x97.5x8x12 L=150	4	4	10	34	26	25	51	70	6	230	箇所	溶融亜鉛めっき処理	
金属工事	支持金物 上吊り	SS400 L=100x100x10 L=150	4	4	4	2	2	6	4	16	4	46	箇所	溶融亜鉛めっき処理	
金属工事	HTB	M16x55 F8T	16	16	28	72	56	62	110	172	20	552	本		
金属工事	六角ボルト	M12x55 SUS	24	24	48	140	108	112	212	312	32	1,012	本		
金属工事	防水キャップ	M12用	24	24	48	140	108	112	212	312	32	1,012	個		
金属工事	帯板	アルミ押出形材 5x65	5.00	5.00	8.00	2.75	2.75	23.45	5.00	17.60	4.87	74.42	m	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	軒先材	アルミ押出形材 三角75x65	5.86	6.84	11.50	30.85	27.01		50.46	83.83	12.71	229.06	m	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	軒樋	アルミ押出形材 100x55	5.86	6.84	11.50	28.10	24.26	18.39	44.83	83.33	12.71	235.82	m	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 216.3x228.4 (屋根) 216.3x256.9 (天井)										2	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 216.3x253 (屋根) 216.3x282 (天井)										4	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 216.3x323.4 (屋根) 216.3x351.9 (天井)										3	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 216.3x378.4 (屋根) 216.3x406.9 (天井)				5	4			9	3	21	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 216.3x647.6 (屋根) 216.3x676.1 (天井)				1				1		2	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 216.3x73.4 (屋根) 216.3x101.9 (天井)										1	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 267.4x203.4 (屋根) 267.4x231.3 (天井)									20	20	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 267.4x353.4 (屋根) 267.4x381.3 (天井)			1	2						3	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 355.6x265.2 (屋根) 267.4x293.1 (天井)			1							1	箇所	フッ素樹脂焼付塗装	下地材共
金属工事	目地	HSR (高耐引裂性シリコーンゴム) 二次ガスケット (EPDM-S)			18.98	40.24	30.51	59.71	31.16	84.12	1.59	266.31	m		
金属工事	落し口	アルミ押出形材 φ50 L=50 防塵網とも	1	1	2	6	4	2	10	20	3	49	箇所		
金属工事	堅樋	アルミ押出形材 φ60×2 取付金具、ボルト共 折れあり	2.80	2.80	6.35	16.84	11.22	7.22	28.19	48.20	8.42	132.03	m	フッ素樹脂焼付塗装	
金属工事	LED照明	高出力 (昼白色)	1	2	3	4	5	5	10	14	2	46	箇所		
防水工事	ガスケット取付	1成分形シリコーン系シーリング材 (SR-1)			18.98	40.24	30.51	59.71	31.16	84.12	1.59	266.31	m		
防水工事	目地	15x10 2成分形変成シリコーン系シーリング材 (MS-2)	16.72	18.67	31.00	61.71	54.03	41.84	100.29	184.76	30.29	539.30	m		
防水工事	防水キャップ取付 (M12用)	1成分形シリコーン系シーリング材 (SR-1)	24	24	48	140	108	112	212	312	32	1,012	個		
防水工事	柱廻り	2成分形変成シリコーン系シーリング材 (MS-2)	2	2	2	6	4	6	14	20	3	57	箇所		
防水工事	14x10 (支持金物CT)	2成分形変成シリコーン系シーリング材 (MS-2)	4	4	10	34	26	25	51	70	6	230	箇所		
防水工事	14x10 (支持金物L)	2成分形変成シリコーン系シーリング材 (MS-2)	4	4	4	2	2	6	4	16	4	46	箇所		

仕上数量計算書：米子駅北口広場シェルター

2023/11/8

区分	工事種別	部位	材質・寸法	W1(m)	L1(m)	W2(m)	L2(m)	員数	箇所	数量	単位	備考
高速バスシェルター	金属工事	屋根	シリコーン接着アルミハニカムパネル t=54						2	28.30	m ²	
					2.23	6.32			1	14.09	m ²	
					2.23	6.37			1	14.21	m ²	
高速バスシェルター	金属工事	支持金物 上吊り	SS400 L-100x100x10 L=150							4	箇所	
								2	2	4	箇所	
高速バスシェルター	金属工事	支持金物 上吊り	SS400 CT-200x97.5x8x12 L=150							6	箇所	
								2	3	6	箇所	
高速バスシェルター	金属工事	HTB	M16x55 F8T							20	本	
								2	4	8	本	
								2	6	12	本	
高速バスシェルター	金属工事	六角ボルト	M12x55 SUS							32	本	
								2	4	8	本	
								4	6	24	本	
高速バスシェルター	金属工事	防水キャップ	M12用							32	個	
高速バスシェルター	金属工事	幕板	アルミ押出形材 5x65							4.87	m	下地材共
						2.435			2	4.87	m	
高速バスシェルター	金属工事	軒先材	アルミ押出形材 三角75x65							12.71	m	下地材共
						12.71			1	12.71	m	
高速バスシェルター	金属工事	軒樋	アルミ押出形材 100x55							12.71	m	下地材共
						12.71			1	12.71	m	下屋根
高速バスシェルター	金属工事	柱貫通部塞ぎカバー 屋根・天井	アルミ板曲げ t=2.0 216.3x378.4 (屋根) 216.3x406.9 (天井)							3	箇所	下地材共
高速バスシェルター	金属工事	落し口	アルミ押出形材 φ50 L=50 防塵網とも							3	箇所	
高速バスシェルター	金属工事	縦樋	アルミ押出形材 φ60×2 取付金具、ボルト共 折れあり							8.42	m	
						2.806			3	8.42	m	下屋根
高速バスシェルター	金属工事	LED照明	高出力 (昼白色)							2	箇所	
高速バスシェルター	金属工事	目地	HSR (高耐引裂性シリコーンゴム) 二次ガスケット (EPDM-S)							1.59	m	
						1.5868			1	1.59	m	
高速バスシェルター	防水工事	ガスケット取付	1成分形シリコーン系シーリング材 (SR-1)							1.59	m	
高速バスシェルター	防水工事	14x10 (支持金物L)	2成分形変成シリコーン系シーリング材 (MS-2)							4	箇所	

仕上数量計算書：米子駅北口広場シェルター

2023/11/8

区分	工事種別	部位	材質・寸法	W1(m)	L1(m)	W2(m)	L2(m)	員数	箇所	数量	単位	備考
高速バスシェルター	防水工事	14x10 (支持金物CT)	2成分形変成シリコン系シーリング材 (MS-2)							6	箇所	
高速バスシェルター	防水工事	防水キャップ取付 (M12用)	1成分形シリコン系シーリング材 (SR-1)							32	個	
高速バスシェルター	防水工事	目地	15x10 2成分形変成シリコン系シーリング材 (MS-2)							30.29	m	
					4.87				1	4.87	m	幕板
					12.71				1	12.71	m	軒先
					12.71				1	12.71	m	軒樋
高速バスシェルター	防水工事	柱廻り	2成分形変成シリコン系シーリング材 (MS-2)							3	箇所	

米子駅北口広場シェルター 鉄骨総括表

部位	材料	数量										単位	備考
		接続シェルターA	接続シェルターB	降車シェルター	降車シェルター	EV棟シェルター	中央シェルター	中央シェルター	中央シェルター	中央シェルター	中央シェルター		
丸形鋼管	267.4×9.3 STK400	232.06	464.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3747.60	0.00	4443.79	kg	
丸形鋼管	216.3×8.2 STK400	0.00	0.00	0.00	953.31	638.74	1434.60	2289.82	0.00	476.66	5793.13	kg	
丸形鋼管	355.6×11.1 STK400	0.00	0.00	1298.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1298.23	kg	
H形鋼	H-194×150×6×9 SS400	92.69	92.69	0.00	441.50	382.66	1668.42	365.44	1336.47	0.00	4379.87	kg	
H形鋼	H-200×100×5.5×8 SS400	242.44	263.34	480.28	1407.62	1199.66	268.57	2166.68	3806.94	594.61	10430.12	kg	
H形鋼	H-244×175×7×11 SS400	0.00	0.00	505.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	505.15	kg	
	計	567.19	820.16	2,283.66	2,802.43	2,221.06	3,371.59	4,821.94	8,891.00	1,071.26	26,850.29	kg	
	割増 (5.00%)後 ①×1.05	595.55	861.17	2,397.84	2,942.55	2,332.12	3,540.16	5,063.04	9,335.55	1,124.82	28,192.81	kg	
プレート	PL-19 SS400	18.35	36.69	75.17	80.54	53.69	93.97	187.93	220.15	40.27	806.75	kg	
プレート	PL-16 SN490C	25.12	50.24	124.34	107.01	71.34	124.85	249.69	502.40	53.51	1308.50	kg	
プレート	PL-16 SS400	29.14	0.00	29.14	7.29	7.29	0.00	0.00	0.00	0.00	72.85	kg	
プレート	PL-9 SS400	17.38	24.94	35.96	135.65	108.94	185.67	174.58	465.30	37.23	1185.65	kg	
プレート	PL-6 SS400	15.83	13.57	19.45	39.00	26.75	57.84	85.72	168.81	18.37	445.33	kg	
プレート	PL-4.5 SS400	0.21	0.21	0.42	1.27	0.85	0.57	2.12	4.24	0.64	10.53	kg	
	計	106.02	125.65	284.49	370.76	268.86	462.88	700.04	1360.89	150.01	3829.61	kg	
	割増 (3.00%)後 ①×1.03	109.20	129.42	293.03	381.88	276.93	476.77	721.04	1401.72	154.51	3944.50	kg	
アンカーボルト (根巻)	M16×680	4	8	12	24	16	28	56	48	12	208	本	
H.T.B	M16×55 S10T	0	0	0	0	0	112	0	176	0	288	本	
H.T.B	M16×45 S10T	16	0	16	0	0	28	0	44	0	104	本	
H.T.B	M16×40 S10T	8	16	4	86	70	46	96	216	24	566	本	
H.T.B	M20×45 S10T	0	0	8	0	0	0	0	0	0	8	本	
鉄骨錆止塗装	素地ごしらえB種+ジンクリッチプライマー2種+構造物用さび止めペイントA種2回塗	17.55	21.92	51.83	90.24	73.34	97.77	144.23	268.87	33.00	798.75	m ²	
鉄骨仕上塗装	耐候性塗料塗 (DP) 1級常温硬化形フッ素樹脂塗装	16.92	20.67	48.65	87.87	71.76	95.00	138.69	261.35	31.81	772.72	m ²	